



初めてのスキーで悪戦苦闘

1月18日(金)、カルルス温泉サンライバスキー場では、福岡県から修学旅行で訪れた多くの高校生がスキーを楽しんでいました。初心者も楽しめるサンライバスキー場では、毎年、全国津々浦々の学生が、登別の冬を満喫しています(写真は、福岡県立東鷹高等学校の生徒)。



もくじ

認知症と向き合う	10
嘱託員・臨時職員の募集	12
民生委員児童委員に相談を	15
くらし・子育て健康・おでかけ	20
地域だより	35

特集

平成30年度市の仕事

歩み続けるまち…2

※今号は、議会だより でいすかす95号との合冊版として発行しています。

歩み続けるまち

市は、将来にわたって市民が夢を描くことができる魅力にあふれ、住み良いまちとなるよう、さまざまな事業に取り組んでいます。

今号では、平成30年度に行っている主な事業について、いくつかの項目ごとに紹介します。

※各事業費は、平成31年1月1日時点の予算額です。

平成30年度の主な事業

子育て (3ページ)

- ・地域子育て支援拠点の運営
- ・子どものむし歯予防
- ・子ども医療費助成

学び (8ページ)

- ・小学校校舎などの耐震化・改修
- ・2020東京オリパラで夢を育むスポーツ推進事業

安全・安心 (3～6ページ)

- ・災害応急対策
- ・防災対策の強化
- ・消防支署新庁舎の建設
- ・水槽付消防ポンプ自動車の更新
- ・共同墓の整備
- ・交通安全の推進
- ・道路排水対策

担い合う まちづくり (9ページ)

- ・ホストタウンの取り組み
- ・市役所本庁舎の建て替えに向けた取り組み
- ・市民憲章の推進

観光・経済 (6・7ページ)

- ・JR登別駅のエレベーターなどの設置に向けた調査
- ・登別地獄谷の木道の改修
- ・創業支援事業

都市基盤 (7・8ページ)

- ・市道の舗装排水整備
- ・除雪機械の更新
- ・市営住宅（千代の台団地）の建て替え

います。

市公式ウェブサイトで公開しています。



※基本計画などは、まちづくりを進めています。

市は、多くの市民の皆さんとともに議論を重ね、つくり上げた将来のまちのあるべき理想像・夢のまちの姿を描いた『登別市総合計画基本構想』に基づき、10年間を単位としてまちづくりの方向性を示す『基本計画』を策定し、毎年度、事業の検証を行うとともに社会情勢などの変化に対応しながら、市民の皆さんと協働のもと、まちづくりを進めています。

『子育て』

子どものむし歯予防

事業費 50万円

▶問い合わせ 子育てグループ
(☎05634)

幼児期のむし歯を予防し、生涯にわたって健康な歯を保てるよう、これまでの保育所での実施に加え、新たに4歳児・5歳児を対象として幼稚園や認定こども園が行うフッ化物洗口に対して費用の一部または全部を補助しています。



▲洗口液を口に含んでぶくぶくうがいをする子ども

地域子育て支援拠点の運営

事業費 209万7千円

▶問い合わせ 子育てグループ
(☎05634)

中央子育て支援センター（富士町）など、市内3カ所の地域子育て支援拠点に加え、新たに、平成30年4月、鷲別子育て支援センターを鷲別児童館内（鷲別町）に開設しました。子育て支援拠点では、親子の交流の場を提供するとともに、地域全体での子育てを支援しており、育児に不安などを感じている保護者などには、育児相談や助言を行っているほか、子育て情報誌の発行、子育て講座などを行っています。

○平成30年12月末現在の一般開放利用者数
(鷲別子育て支援センター)
…5,402人（延べ人数）



▲子育て中の親子の交流や育児相談もすることができる鷲別子育て支援センター

安心して子どもを生み育てられるよう環境を整備し、次代を担う子どもたちが健やかに成長できるまちづくりを進めています。

『安全・安心』

災害応急対策

▶問い合わせ 総務部総務グループ
(☎051130)

平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震をはじめ、台風第20・21号、局地的・記録的な大雨など、災害が相次いで発生した平成30年度。市民の皆さんが安心して生活できるよう、災害により発生した生活道路の土砂崩れや倒木、水道施設の停電、公共施設の破損などに対して、補修などにより対応しました。

▼北海道胆振東部地震によって生じた倒木（片倉町2丁目の望洋線）



▲屋根の一部が破損した老人憩の家「光和園」

関係団体などと連携しながら、自然災害に備えるとともに、交通事故や犯罪のない安心して暮らせるまちづくりを目指しています。

子ども医療費助成

事業費 6,190万8千円

▶問い合わせ 年金・長寿医療グループ (☎052137)

平成30年8月診療分から対象者などを拡大し、子育て世帯の医療費負担の軽減と、子どものさらなる健康増進を図っています。

子ども医療費助成は、市内に住む0歳から15歳まで（中学校卒業まで）の子どもについて、年齢や世帯における住民税の課税状況に応じて、入院や通院、指定訪問看護の費用に対する助成をしています。

※平成30年8月より、『乳幼児等医療費助成』から『子ども医療費助成』へ改称しました。

子ども医療費受給者証▶



防災対策の強化

▶ 問い合わせ 総務部総務グループ (☎⑤ 1 1 3 0)

災害への備え

事業費 162万1千円

これまでの災害を教訓に、さまざまな災害に対応するため、防災資機材の整備や非常用の食糧の備蓄に努めています。

備蓄食糧については、平成25年に定めた登別市備蓄整備方針に基づき、定期的に購入しており、市内15カ所に約2万食分の分散備蓄を行っています。各家庭でも災害時に備え、3日分程度の食糧や飲料水などを日頃から準備しておきましょう。

○平成30年度の購入予定

- ・アルファ米 3,090食
- ・備蓄用パン 1,510食
- ・育児用ミルク 420個
- ・乾電池 200本
- ・備蓄燃料 306ℓ



▲ 鷺別小学校に備蓄されている非常用食糧

○備蓄場所一覧

- ・のぼりべつ文化交流館
(カント・レラ)
- ・薬師神社(カルルス町)
- ・ふおれすと鉱山
- ・鷺別公民館
- ・若草小学校
- ・鷺別小学校
- ・しんた21
- ・幌別中学校
- ・日本工学院北海道専門学校
- ・婦人センター
- ・緑陽中学校
- ・富岸小学校
- ・市役所本庁舎
- ・青葉小学校
- ・市民会館

火山防災対策

気象庁の火山監視・警報センターが、24時間体制で活動を監視する常時観測火山の一つ、『倶多楽火山』。活動火山対策特別措置法に基づき、平成28年に登別市が中心となって、防災関係機関や学識経験者などと『倶多楽火山防災協議会』を設置しています。

平成30年度は、8月に『倶多楽火山避難計画』を策定。関係機関が連携した総合的な防災対応を可能とし、住民などの安全を確保するため、噴火の発生が予想される場合に同協議会や構成機関などがとるべき警戒避難体制や実施すべき対応を整理しました。

現在は、この計画をもとに、『観光客等避難誘導マニュアル』などの策定に向けて取り組みを進めています。



▲平成30年8月に行われた『倶多楽火山防災協議会』

全国瞬時警報システム受信機などの更新

事業費 432万円

緊急地震速報や弾道ミサイル情報など、対処に時間的な余裕がない場合に国から伝達される『全国瞬時警報システム(Jアラート)』の情報を適切に受信し、多様な防災情報をより迅速に伝達するため、平成30年11月にJアラート受信機と周辺機器の更新を行い、さらなる防災体制の充実を図りました。



▲Jアラートの情報を放送する市内62カ所の防災行政無線

歩み続けるまち

消防支署新庁舎の建設

事業費 1億713万7千円

▶問い合わせ 消防本部総務グループ
(☎059611)

地域に暮らす市民の皆さんや登別を訪れる多くの観光客の安全安心を確保するため、登別支署と登別温泉支署を統合した新支署を中登別町に建設し、さらなる消防体制の強化を図ります。

平成30年度から新庁舎の本体工事に着手しており、2020年10月の供用開始を予定しています。



▲中登別町に建設予定の消防支署新庁舎のイメージ図

水槽付消防ポンプ自動車の更新

事業費 5,445万6千円

▶問い合わせ 消防本部総務グループ
(☎059611)

消防力や災害出動体制の充実強化を図るため、消防本署に配備する水槽付消防ポンプ自動車を平成31年1月に更新しました。

最新の積載資器材が搭載されたことなどから、より効果的な消火活動が可能となりました。



▲圧縮空気泡消火システムを搭載した新たな水槽付消防ポンプ自動車

共同墓の整備

事業費 2,097万7千円

▶問い合わせ 市民サービスグループ
(☎052139)

やむを得ない事情でお墓の承継ができない方や身寄りのない方、経済的にお墓を建立することができない方が、将来にわたり安心して焼骨を納骨できるよう、共同墓を設置し、平成30年11月から供用を開始しました。

納骨期間は4月から11月までですが、申し込みは随時受け付けています。



▲3,000体の焼骨が収納可能な『登別市共同墓』

○平成30年12月末日現在の状況

- ・生前予約…361件
- ・埋蔵申請…77件（平成30年度）
- ・収容数…132体



交通安全の推進

事業費 174万6千円

▶問い合わせ 市民サービスグループ
(☎011-2139)

新入学児童に対する交通安全啓発運動

市内の各小学校の新1年生に交通安全啓発物品を手渡し、交通安全の啓発を行っています。

平成30年度は、4月7日(土)に幌別西小学校で入学式と併せて実施し、47人の児童に啓発物品を手渡し、登下校時などの交通安全を呼びかけました。

▶登別市交通安全協会
員や札幌方面室蘭警察
署職員などから啓発物
品を受け取る新1年生



人と旗の波街頭啓発

通学児童などの交通事故を防止するため、市内8カ所において、市民など計556人の参加のもと、走行する車両の運転手に対し、スピードダウンとシートベルトの着用を呼びかける『人と旗の波街頭啓発』を実施しました。



▶平成30年11月に鶯別小学校前で実施した『人と旗の波街頭啓発』

『観光・経済』

JR登別駅のエレベーターなどの設置に向けた調査

事業費 782万3千円

▶問い合わせ 商工労政グループ
(☎011-2171)

JRを利用して登別市を訪れる観光客などの利便性の向上を図るため、市は、JR登別駅のバリアフリー化の一つの手法として、エレベーターなどの設置についての協議を北海道旅客鉄道株式会社と進めています。

エレベーターなどの設置に係る工事費を積算するため、市が一部費用を負担し、北海道旅客鉄道株式会社が平成30年10月に地質調査などを行いました。この調査結果に基づいて、北海道旅客鉄道株式会社がエレベーターなどを設置した場合の費用を算出する予定です。

市は、引き続き、北海道旅客鉄道株式会社とエレベーターの設置などに向けた協議を行っています。

観光業をはじめとした地域経済の活性化を図り、活力に満ちた魅力あふれる市内産業の創出を目指しています。

道路排水対策

事業費 1億7,020万円

▶問い合わせ
土木・公園グループ
(☎011-3260)

道路冠水が多く発生する地域の排水路の改良や清掃などを行い、大雨に伴う浸水などの被害を防止するため、平成30年度は、若草町2丁目の若草中央公園付近のポンプ施設に雨水を導く導水管の新設と、雨水ポンプ設置に伴う電気・機械工事を昨年度に引き続き行うなど、市内8カ所の工事を実施しました。



歩み続けるまち

創業支援事業

事業費 839万6千円

▶問い合わせ 商工労政グループ (☎02171)

市内経済の活性化を図るため、市内の空き店舗を利用して新たに事業を行う方に、空き店舗の賃借料の一部を補助する『空き店舗活用事業補助金』や市内で新たな事業所を開設して事業を行う方に、建物の整備や建物と一体となって機能する設備の設置など、事業所の開設に必要な経費の一部を補助する『事業所開設費補助金』を交付しました。

また、平成30年10月から12月にかけて、創業を考えている方や創業して5年未満の方を対象に、創業に必要な知識の習得を目指す『創業塾』を登別商工会議所と連携して開催し、市内における創業を支援しています。

○平成30年12月末現在の実績

- 空き店舗活用事業補助金の交付…11件
- 事業所開設費補助金の交付…7件
- 創業塾の受講者数…17人

▶「創業塾」に参加し、創業に関する知識を深める参加者



登別地獄谷の木道の改修

事業費 869万9千円

▶問い合わせ 観光振興グループ (☎05301)

登別地獄谷内の遊歩道については、訪れた皆さんがより安全に散策していただけるよう、日々、点検をしつつ、硫黄や風雨、雪などにより劣化が進んでいる部分の順次改修を行っています。

平成30年度は、鉄泉池に向かう木道の改修を実施しました。

〈改修前〉



〈改修後〉



『都市基盤』

除雪機械の更新

事業費 4,560万3千円

▶問い合わせ 土木・公園グループ (☎03260)

市道の除雪を円滑に行うため、平成30年度は、国の交付金を活用し、『除雪グレーダ』の更新を行いました。

除雪グレーダは、車体中央部に設置されているブレードにより圧雪を削り取ることができ、主に市街地の幹線道路の除雪に使用しています。



◀『わだち』部分を削り取り、路面状態の改善を図る『除雪グレーダ』

市道の舗装排水整備

事業費 1億4,500万円

▶問い合わせ 土木・公園グループ (☎03260)

市内の幹線道路や生活道路の改良、舗装、排水路の整備などを行い、歩行者や通行車両の安全を確保するため、平成30年度は、JCHO登別病院の移転に伴い、昨年度から実施している登別東町3丁目の道路整備のほか、柏木町1丁目の排水路など、計17カ所の整備を行いました。



◀JCHO登別病院の移転に伴い、整備を進めている道路

道路交通網を整え、良好な住環境と都市機能が調和したまちづくりを進めています。

市営住宅（千代の台団地）の建て替え

事業費 8,770万3千円

▶問い合わせ 建築住宅グループ (☎054399)

将来のまちの人口を見据えた必要戸数を考えながら、市営住宅を整備し、安全で安心して快適に暮らすことができる住環境を整えるため、平成30年度は、老朽化が進んでいる千代の台団地の第1期工事として32戸の建設工事に着手し、2020年3月の供用開始に向けて整備を進めています。



『学び』

小学校校舎などの耐震化・改修

事業費 2億8,386万4千円

▶問い合わせ 教育委員会総務グループ (☎0541100)

学校施設は、児童や生徒などが一日の大半を過ごす場であるとともに、大規模災害時には地域住民の避難場所にもなることから、安全安心な教育施設の整備を進めるため、平成26年度から順次、校舎の耐震化に着手しています。

平成30年度は、幌別西小学校校舎と富岸小学校校舎の耐震補強や外壁・屋上防水の改修などを行っています。

また、登別小学校の耐震補強に向けて実施設計を行い、平成31年度に耐震化・改修工事を進めています。



▲平成30年度から耐震化・改修工事を始めた幌別西小学校（上）と富岸小学校（下）

将来を担う青少年の確かな学力や豊かな人間性を育むため、地域の特性を生かした環境づくりを進めています。

2020東京オリパラで夢を育むスポーツ推進事業

事業費 122万円

▶問い合わせ 社会教育グループ (☎0541129)

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、市民のスポーツに対する興味や関心を高めるとともに、スポーツを通じて、さまざまなことに挑戦したいという子どもたちの夢を育むことができるよう、平成28年度から、オリンピックに出場経験のある選手を講師として招き、スポーツ講演会や実技指導などを実施しています。

平成30年度は、9月30日(日)に総合体育館で、2016年リオデジャネイロオリンピックの卓球日本代表・丹羽孝希さんを招き、トークショーや実技指導、模擬試合を開催。参加した多くの子どもたちは世界レベルのテクニックを肌で感じました。



▲約120人の子どもたち全員とラリーを交わした丹羽選手

▲市民など約300人を前に、卓球への思いや東京オリンピックの目標などについて語ったトークショー

『担い合うまちづくり』

市民の皆さんとともに、このまちを支え合う協働によるまちづくりを進めています。

ホストタウンの取り組み

▶問い合わせ 企画調整グループ (☎051122)

平成29年12月に、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会におけるデンマーク王国の『ホストタウン』に登録された登別市。デンマーク王国の関係者と多くの市民が交流することで、デンマーク王国に対する理解を深めるとともに、さらなる国際交流の推進を図っています。また、スポーツの振興や子どもたちがオリンピック・パラリンピアンから直接、スポーツの素晴らしさを学び、夢や希望をもつきっかけづくりにつなげることなどを目指しています。

平成30年度は、駐日デンマーク王国大使を招聘し、市民の皆さんと交流したほか、民間企業の協力を得ながら、さまざまな取り組みを実施しています。



▲駐日デンマーク王国大使を講師に招き実施した講演会（幌別中学校）



▲市民にデンマーク王国の文化や歴史などを紹介した国際理解講座



▲栄養セミナーや軽運動などを行い、市民がスポーツに親しむ機会の創出などを図ったアクティブフォースリープロジェクト

市民憲章の推進

事業費 57万3千円

▶問い合わせ 市民協働グループ (☎041079)

平成30年9月20日(木)で制定から50周年を迎えた登別市民憲章。9月22日(土)には、市民会館で、『登別市民憲章制定50周年記念式典』を開催し、市民憲章の普及・啓発活動に尽力された団体への感謝状贈呈のほか、市民憲章にまつわる各コンテストなどの表彰や記念講演、市内の中学校の生徒計70人による合同記念コンサートなどを行いました。

式典の結びには、登別市民憲章推進協議会による『市民憲章のさらなる推進の誓い』を行うなど、参加した約400人の市民の皆さんとともに、市民憲章に込められた想いを再確認しました。



◀市民憲章の普及・啓発活動に寄与した2団体への感謝状贈呈

▶市民が演奏に聴き入った幌別中学校・登別の生徒による合同記念コンサート



市役所本庁舎の建て替えに向けた取り組み

▶問い合わせ 総務部総務グループ (☎051130)

『まちづくりの拠点』、そして『防災の要』ともなる市役所本庁舎。市は、市民から広く意見を聞きながら検討を重ね、新庁舎の位置や機能・規模などの基本的な考え方をまとめた『登別市本庁舎建設基本構想』を平成30年9月に策定し、現庁舎の敷地内に新庁舎を新築することとしました。

今後は、この基本構想をもとに市民の皆さんや関係団体と協議を重ね、平成31年度の基本計画策定を進めていきます。

▶老朽化が進んでいる市役所本庁舎



認知症と向き合う

▶問い合わせ 高齢・介護グループ (☎⁰⁵5720)

急速に進む高齢化とともに、認知症の発症者数も増加し、2025年には、65歳以上の5人に1人が認知症を発症するとも言われています。

身近な病気の一つとなっている認知症を現時点において、完全に治す治療法はありません。

しかし、早期発見・早期治療により、症状の進行を抑えることができます。

自分自身や家族に認知症の予兆があった場合にいち早く気付くため、そして、認知症を発症した方が暮らしやすい地域をつくるため、『認知症』がどのような病気であるか、知ることからはじめましょう。



認知症は、高齢者だけの病気ではありません

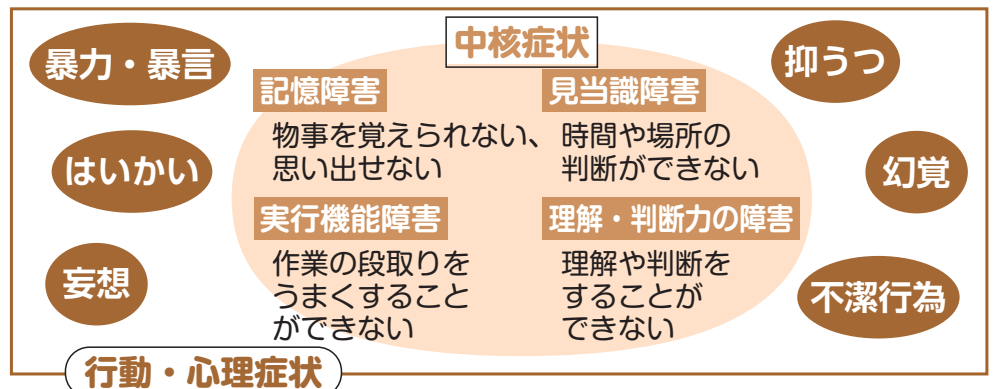
脳の細胞が死んでしまったり、働きが鈍くなることで、正常だった脳の機能が徐々に低下し、生活の中で支障が出ている状態を『認知症』といいます。

認知症を引き起こす原因はさまざまあり、アルツハイマー病や前頭側頭葉変性症、レビー小体病のほか、脳出血、脳梗塞などにより脳細胞に必要な栄養や酸素が行き渡らなくなったことで発症する場合があります。歳を重ねるほど、認知症が発症する可能性が高くなりますが、若くても脳血管障害や若年性アルツハイマー病などにより発症することがあります。認知症は、誰にでも発症する可能性がある『病気』なのです。

認知症を少しでも疑ったら

認知症には、『記憶障害』や『理解・判断力の障害』、季節や時間、場所などの把握が難しくなる『見当識障害』、計画を立てて行動すること

認知症の症状が見られた場合はすぐに相談を



とが難しくなる『実行機能障害』の『中核症状』と呼ばれる4つの基本的な症状に加え、本人の性格や環境などで表れる『行動・心理症状』があります。認知症の初期症状として、もの忘れによる失敗などが重なり、何かが

◎市内の認知症疾患医療センター

- 恵愛病院認知症疾患医療センター (☎87) 0 1 0 0)
- 三愛病院認知症疾患医療センター (☎83) 3 2 0 7)

◎登別市地域包括支援センター

- 「けいあい」 (鷲別町2丁目32-1 ☎82) 5 0 0 5)
- ゆのか (片倉町6丁目9-1 ☎88) 2 1 0 6)
- あおい (愛桜) (登別東町3丁目1-2 ☎83) 0 5 1 1)

おかしいと最初に気付くのは、多くが本人ですが、それが認知症によるものと考え難いものがあります。しかし、本人や家族、周囲の人が何かおかしいと異変に気付いたときに、すぐに専門の医療機関に受診することが最も大切な認知症への対応になります。

すぐに相談・受診を

早く気付けば気付くほど、さまざまな処置を講じることが可能となり、アルツハイマー病による認知症の場合であれば、服薬によって進行を遅らせることができ、普段の生活をより長く保つことができます。また、軽度認知障害と診断された場合には、適切な対応により、認知症の発症を防ぐことができる可能性があります。

認知症の診断は、初期ほど難しく、専門の医療機関への受診が不可欠です。

市内には、より専門的な鑑別診断や治療を行うことができる機関として北海道から指定を受けた『認知症疾患医療センター』が2カ所あり、認知症治療に関して、とても恵まれた環境にあります。

また、高齢の方の総合的な相談窓口である『地域包括支援センター』には、認知症地域支援専門員が配置されており、認知症に関する相談支援を随時行っています。「もの忘れが多くなった」、「配偶者の様子が



ご存知ですか
認知症初期集中支援チーム

認知症サポート医の資格を有する医師と専門職(社会福祉士と看護師)で構成される『認知症初期集中支援チーム』は、認知症が疑われる人や認知症の人に加え、その家族への初期の支援を集中的に行う専門チームです。

家庭を訪問し、認知症専門医や必要な介護サービスなどの紹介、症状に合わせた関わりのアドバイスなどを行っているほか、『登別おれんじふぉーらむ』を開催するなど、認知症への理解を深めています。

支援を受けたい方、認知症への対応に悩んでいる方など、まずはお住まいの地域の地域包括支援センターにご相談ください。



▲2月9日(土)に開催を予定している『登別おれんじふぉーらむ』(詳しくは29ページをご覧ください)

認知症の人との接し方を学ぶ

おかしい」など、生活の中で不安を感じたら、すぐに相談してください。

人は誰にも、豊かな感情と自尊心があり、認知症になったからといって何も感じなくなるわけではありません。

今までできていたことができなくなることは、大きな不安や焦りとなり、また、失敗を笑われたり、から

かわれたりすることは自尊心を傷つけられることとなります。認知症を発症した本人が、誰よりも不安で心細く、苦しく、悲しんでいます。

市は、認知症の人や家族への接し方などについて学ぶ『認知症サポート養成講座』を開催しています。

町内会、事業所などへ講師が出席して講座を開催しますので、希望する方は高齢・介護グループまたは地域包括支援センターにご連絡ください。

登別市嘱託員を募集します

任用期間 4月1日(月)～2020年3月31日(火)

※更新はありません。

試験日 2月23日(土) (予定)

※詳しい日時などは、試験申込者に後日通知します。

試験場所 市役所

試験方法 面接試験

申込期間 2月1日(金)～15日(金)まで (土・日曜日、祝目を除く)

申し込み 人事・行政管理グループや各支所に備え付け、または市公式ウェブサイトに掲載の申込書に必要事項を記入の上、人事・行政管理グループへ持参

※資格を要する職種に申し込みをする場合は、資格証などの写しを持参してください。

◎資格・年齢の基準日は4月1日(月)現在です

◎給料月額のほか、通勤手当や時間外手当、勤勉手当などの諸手当があります

◎勤務条件などについては、多少の変更が生じる場合があります

夜警員 1人

対象 30歳～64歳の方

勤務地 市役所本庁舎

主な業務内容 庁舎警備業務

勤務時間 ①17時～翌日9時、②9時～17時 (②は2週間に1回程度)

※週29時間勤務。

休日 勤務割表による

給料月額 13万3千600円

公務補 (施設勤務) 1人

対象 30歳～64歳で、小破修繕ができる方

勤務地 老人福祉センター

主な業務内容 施設の維持管理業務

勤務時間 9時～17時

※週29時間勤務。

休日 月～水曜日、祝日など

給料月額 13万3千600円

公務補 (学校勤務) 10人

対象 30歳～64歳で、小破修繕ができる方

勤務地 市内小・中学校

主な業務内容 学校の維持管理業務

勤務時間 ①7時30分～13時、②10時～17時

時30分～16時

※①と②を1週間ごとに交代。

※週27時間30分勤務。

休日 土・日曜日、祝日など

給料月額 12万6千700円

調理員 (保育所勤務) 3人

対象 25歳～64歳で、調理師免許を有する方か調理経験のある方

勤務地 市内保育所

主な業務内容 給食の調理や食器の洗浄業務

勤務時間 ①8時45分～14時40分 (土曜日は9時～12時)、②10時～15時55分 (土曜日は9時30分～12時30分)

※①と②を1週間ごとに交代。

※週28時間50分程度の勤務。

休日 日曜日、祝日など

給料月額 13万2千900円

調理員 (施設勤務) 1人

対象 30歳～59歳で、重量物の取り扱いが多いため、体力のある方

勤務地 学校給食センター

主な業務内容 学校給食の調理や食器の洗浄、簡単な機械操作業務

勤務時間 ①8時30分～15時30分、②10時～17時

児童厚生員 2人

②9時～16時
 ※4週のうち①が2週、②が2週程度。
 ※週27時間勤務。
 休日 土・日曜日、祝日など
 ※学校長期休業中は勤務時間を調整。
 給料月額 12万4千400円

対象 25歳～64歳で、保育士などの資格または教員免許を有する方

勤務地 市内児童館

主な業務内容 遊具や図書などを用いて、児童に健全な遊びを指導する業務

勤務時間

◎3月～10月：12時～17時

◎11月～2月：12時～16時30分

※週29時間勤務。

休日 日曜日、祝日など

給料月額 13万8千400円

放課後児童支援員 1人

対象 25歳～64歳で、保育士などの資格または教員免許を有する方

勤務地 市内児童クラブ

主な業務内容 遊具や図書などを用いて、児童に健全な遊びを指導する業務

休日 日曜日、祝日など

給料月額 13万8千400円

児童厚生員兼放課後児童支援員 1人

勤務時間 13時30分～18時30分（土曜日は14時～18時）
 ※週29時間勤務。
 休日 日曜日、祝日など
 給料月額 13万8千400円

対象 25歳～64歳で、保育士などの資格または教員免許を有する方

勤務地 市内児童館・児童クラブ

主な業務内容 遊具や図書などを用いて、児童に健全な遊びを指導する業務

勤務時間 8時～18時30分のうち、一日4～5時間勤務

※週29時間勤務。

休日 日曜日、祝日など

給料月額 13万8千400円

管理人（浄水場） 5人

対象 30歳～64歳で、自家用車などで通勤可能な方

※自家用車で通勤する場合は、対人1億円以上、対物200万円以上の任意保険への加入が必要。

勤務地 市内浄水場

休日 日曜日、祝日など

給料月額 13万3千600円

主な業務内容 浄水場の運転操作、維持管理業務
 勤務時間 ①17時30分～翌日8時30分または18時～翌日9時（休憩時間あり）、②9時～17時30分
 ※5週のうち①が14回、②が2回程度。
 ※週29時間勤務。
 休日 勤務割表による
 給料月額 13万3千600円

技術員（言語治療教室） 1人

対象 25歳～64歳で、保育士資格、幼稚園教諭免許、教員免許のいずれかを有する方

勤務地 幌別小学校、鷺別小学校

主な業務内容 幼児の言語治療の指導など

勤務時間 8時45分～15時30分（金曜日は8時45分～14時30分）

※週29時間勤務。

休日 土・日曜日、祝日など

給料月額 13万3千600円

司書（分館勤務） 1人

対象 25歳～64歳で、司書資格を有する方

勤務地 市立図書館アーニス分館
 主な業務内容 図書の収集、貸し出し業務

勤務時間 14時30分～20時（日曜日は14時～20時、毎月最終金曜日は10時～15時30分）
 ※週29時間勤務。

休日 木曜日、祝日など

給料月額 13万8千400円

司書（図書館勤務） 1人

対象 25歳～64歳で、司書資格を有する方

勤務地 市立図書館

主な業務内容 図書の収集、貸し出し業務

勤務時間 9時45分～16時15分または11時45分～18時15分

※木曜日は9時45分～16時30分または11時30分～18時15分、13時～19時45分。

※週29時間勤務。

休日 月・金曜日、祝日など

給料月額 13万8千400円

▼問い合わせ

人事・行政管理グループ

（☎）1132

登別市臨時職員を募集します

▶任用期間 4月1日(月)～9月30日(月) (6カ月間)

※勤務時間は職種・業務内容によって異なりますので、詳しくは問い合わせください。

▶試験方法 面接と書類選考

▶申込期間 2月1日(金)～15日(金) (土・日曜日、祝日を除く)

▶申し込み 電話で申し込みをし、市販の履歴書(写真貼付)に必要事項を記入の上、指定された日時に本人が人事・行政管理グループへ持参

※資格を要する職種に申し込みをする場合は、資格証などの写しを持参してください。

◎職種・業務内容など

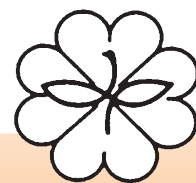
職種	募集人数	勤務地	業務内容	賃金	資格など
事務補助	15人程度	市役所または教育委員会	事務一般	日額6,510円	パソコン操作(ワード・エクセル)が可能な方
	1人	登別温泉支所	事務一般	時給840円	
徴収員	2人	市役所	市税などの徴収業務	日額6,890円	特になし
児童厚生員	1人	市内児童館	児童厚生員業務	時給1,040円	保育士資格または教員免許を有する方
児童厚生員兼放課後児童支援員	2人	市内児童館、児童クラブ	児童厚生員業務・放課後児童支援員業務	時給1,040円	
放課後児童支援員	2人	市内児童クラブ	放課後児童支援員業務	時給1,040円	
保育士	6人程度	市内保育所	保育業務(フルタイム)	日額8,060円 または 時給1,040円	保育士資格を有する方
	1人	市内保育所	保育業務(平日フルタイム)		
	1人	中央子育て支援センター	保育業務(フルタイム)		
	1人	市内保育所	保育業務(短時間)	時給1,040円	
	6人程度	市内保育所	保育業務(代替保育)	日額8,060円 または 時給1,040円	
	1人程度	市内子育て支援センター	保育業務(代替保育)		
	5人	市内保育所	保育業務(延長保育)	時給1,040円	
調理員	2人程度	市内保育所	調理業務(代替要員)	時給860円	調理師免許を有する方または調理経験のある方
看護師	3人	市内保育所	保育業務を中心とした看護業務	日額8,060円	看護師資格を有する方
技術補助(介助員)	7人程度	市内小・中学校	特別支援学級介助業務	日額6,510円	特になし
技術補助(支援員)	1人程度	市内小・中学校	学校生活・学習支援業務	時給840円	特になし

※資格の基準日は、4月1日(月)現在です。

※募集内容は、多少の変更が生じる場合があります。

問い合わせ 人事・行政管理グループ (☎⁰¹¹851132)

一人で悩まないで



民生委員児童委員にご相談ください

地域の身近な相談相手

『民生委員児童委員』は、地域の皆さんの悩みごとや困りごとなど、さまざまな相談に応じるとともに必要に応じて、市町村や社会福祉協議会などの関係機関で適切な支援やサービスが受けられるよう『つなぎ役』となります。また、高齢者や障がいのある方の世帯の見守りや安否確認なども行っています。



民 生委員児童委員のうちの『主任児童委員』は、子どもたちが元気に安心して暮らせるよう見守りをしているほか、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談・支援を行い、子どもたちを健やかに育てる環境づくりのために活動しています。

登 別市は、6地区（登別、中央東、中央西、緑陽、鷺別、美園・若草）に115人の民生委員児童委員と11人の主任児童委員が、住みよい地域づくりのために活動しています。
※委員の人数は1月1日現在のものです。

このような困り事は ありませんか？



介護のサービスを受けたい

一人暮らしで何かあったら心配

生活環境が急変して生活の維持が大変

詐欺にあっているかも

近所で怒鳴り声や泣き声が聞こえて心配

親同士が交流できる場所はないかな

不登校の子どもの将来が不安

地域での特色ある取り組み

～登別市鷺別地区民生委員児童委員協議会～

同協議会は、登別市社会福祉協議会が中心となって町内会と連携し、災害時に支援の必要な方を日頃から見守る『小地域ネットワーク活動』へ積極的に参加し、平常時からの見守り体制や台帳の整備に取り組んでいます。

また、小・中学校との意見交換会や下校時の見守り、夜間パトロールを行う『鷺別子ども見守りたい』を結成しているほか、子育て世代が暮らしやすい地域づくりのために『ふれあい子育てサロン』に取り組むなど、地域に根ざした多くの福祉活動に取り組んでいます。

これらの功績が認められ、平成30年9月に全国民生委員児童委員連合会から『優良民生委員児童委員協議会表彰』を受賞しました。



▲地域の交流やつながりを深める活動を続ける協議会のメンバー

お住まいの地区の民生委員児童委員にご相談ください。
委員の連絡先がご不明な場合は問い合わせください。
▶問い合わせ 社会福祉グループ (☎05 1911)



各地区の委員は市公式ウェブサイトで紹介しています。

知って備える防災メモ

第73回



雪による事故を防ぐ

市街地の雪による事故の多くは、屋根からの雪下ろしや除雪の最中に発生しています。作業をする際は、十分に注意しながら行いましょう。

一人で作業しない

屋根に上がるときは、命綱をつけてヘルメットをかぶり、滑らない靴を履きましょう。

また、一人の時に事故が発生した場合、発見されるまで時間がかかり、救助が遅れてしまうことがあります。家族や隣近所などに声をかけて一緒に作業を行ったり、見守りをお願いしましょう。

暖かい日は要注意

気温が上がった日は、屋根に積もった雪が突然落ちてくる場合があります。



ます。降り積もったばかりの柔らかい雪も注意が必要です。

作業をする時は落雪の危険がないか確認するなど、周囲の状況をよく見ましょう。

無理な作業をしない

雪かきや雪下ろしは重労働です。自分の体力を過信せず、体調と相談しながら作業をしましょう。疲れたときはこまめに休み、無理に続けないようにしましょう。

除雪機での作業は慎重に

使い慣れていても油断は禁物です。巻き込み事故を防ぐため、機械に詰まった雪を取り除くときは必ずエンジンを停止させましょう。

また、後進時に転倒して除雪機に引かれる事故も発生しています。レバーを固定するなどの改造は絶対にしてはいけません。

▼問い合わせ
総務グループ (☎85 1 1 3 0)

人が輝き まちがときめく

仲間たち

Group

クッキーズ

クッキーズは、約30年前、同じ幼稚園に子どもを通わせていたお母さんたちが親睦を深めるために発足したミニバレーサークルです。

現在のメンバーは、市内に住む50代から80代までの女性12人。毎週木曜日の10時から12時まで総合体育館で、汗を流しています。

「大会に出場したりせずに楽しむことを第一に活動しています。良いプレーはみんなでほめ合い、失敗したときにはみんなですべて笑ってねぎらいます。だからメンバーには、いつも笑いが溢れています」と話すのは代表の佐野咲子さん。



ミニバレーで楽しく仲良く健康に



▲和気あいあいとした雰囲気で行うメンバー

「大会に出場したりせずに楽しむことを第一に活動しています。良いプレーはみんなでほめ合い、失敗したときにはみんなですべて笑ってねぎらいます。だからメンバーには、いつも笑いが溢れています」と話すのは代表の佐野咲子さん。

「ミニバレーはルールも難しいないので、メンバーの中には、お子さんやお孫さんを連れてきて一緒に楽しむ方もいます。いろいろな運動で、健康にも良いし、日ごろのストレス解消にもなりますよ」と笑顔を見せてくれたのは、発足当初から参加している佐藤佳子さん。

若い方も大歓迎の同サークルに興味のある方は、佐野さん (☎85 5 2 1 4) まで。

『自分のため』から『選手のため』に

「選手と一緒に駆け上がりながら、ルールに則って試合をスムーズに進行させることがサッカーの審判の大事な役割です。判定一つで試合の流れが変わるため、責任も大きいですが、一試合一試合ともやりがいがあります」と審判の魅力を教えてくださいました志村さん。

小学1年生からサッカーと出会い、「ルールをしっかり覚えれば、サッカーも上達するし、もつと楽しくなる」という父の勧めで、中学1年生のときに『サッカー4級審判員』の資格を取得。高校でもサッカー部に所属し、選手として練習に励む一方、『3級審判員』の資格を取得した志村さんは、室蘭地区の社会人リーグやシニアリーグなどの大会で審判をする機会が増えたと言います。

審判を続けていくうちに「よりレベルの高い試合の審判をしてみたい」と思うようになった志村さん。さらに上の審判員の資格を取得するため、数多くの大会で審判の経験を積み重ねながら、本格的に勉強を始め、3年生のときに、地域サッカー協会が主催する試合で主審をすることができる『2級



▲毅然とした態度でプレーを見守る志村さん

審判員』の資格を取得しました。平成30年10月に、『全日本高等学校女子サッカー選手権北海道地域大会』で2級審判員として主審を務めた志村さん。「一生懸命プレーしている選手のために、堂々と毅然とした態度で、公平な審判をすることを心掛けました。これまでの経験を生かすことができましたと思います」。

またいつか、ふるさとで

「春から札幌の大学に進学しますが、これからもサッカーに関わっていき、選手から信頼される審判になりたいです。そして、いつの日か登別に帰ってきたときに、これまでお世話になってきた人たちへの恩返しができれば」と志村さんは審判として選手たちの試合を支えていきます。

き ら り

KIRARI

し むら けい すけ
志村 奎祐さん(幌別町)

数々の審判の実績を積み、都道府県サッカー協会から推薦を受けた者だけが受験することができる『サッカー2級審判員』は、高校生で取得している人は全国的にも少ないなか、平成30年7月に高校3年生で資格を取得した志村さん。

今号では、サッカーの審判の魅力や思いについて、志村さんに話を伺いました。

選手に信頼される審判になりたい



平成12年、登別市生まれ。18歳。

小学1年生からサッカーをはじめ、小・中学生のときはクラブチームに所属。北海道登別青嶺高等学校に進学後もサッカーに一筋で、高校在学中に2級審判員の資格を取得。

安全な地域づくりに向けて 身を引き締める

1/6

平成31年登別市消防出初式

1月6日(日)、市民会館に消防職員と消防団員が一堂に会し、『平成31年登別市消防出初式』（市主催）を開催しました。

式典に先立って、駐車場では、消防職員や消防団員122人による堂々たる『消防職団員分列行進』が行われたほか、市民会館大ホールでは、西胆振鳶土木工事業連合組合や西胆振若鳶会、千歳鳶土工事業組合、千歳若鳶会の皆さんによる伝統芸能の『纏振り』、『木遣り歌』、『はしご乗り』が披露され、会場に集まった市民などは、たくさん拍手を送っていました。

式典では、多くの消防団員や市民などが見守る中、消防団員延べ34人に対して長年にわたる地域の防火・防災活動への登別市長表彰や北海道消防表彰、北海道消防協会定例表彰が行われ、これからも安全・安心なまちとなるよう、消防団活動のさらなる強化・充実に向けて、思いを新たにしていました。



▲多くの観客の目を釘付けにし、お祭りや纏振りを披露

▲分団ごとに列をなした分列行進

元旦縁起もちつき
新年を迎えた1月1日(火)、泉源公園（登別温泉町）で行われた『元旦縁起もちつき』（登別国際観光コンベンション協会主催）で、『子宝もちつき舞』が披露されました。
昭和57年に誕生した『子宝もちつき舞』は、登別に湧く名湯『子宝湯』にちなんで、子宝や夫婦円満、家内安全を祈願する郷土芸能です。4人のつき手が、笛や太鼓の音色に合わせて、きねを巧みに操りながら餅をつく様子に市民や観光客約400人から多くの歓声が沸き上がっていました。
餅がつき上がった後にはお汁粉が振る舞われ、会場には多くの笑みが溢れていました。

1/1



▲協定を取り交わす北海道文教大学学長の渡部俊弘さん（右）

地域社会の発展に 向けた連携

北海道文教大学との包括連携協定締結式

平成30年12月21日(金)、登別市は恵庭市にある北海道文教大学と、相互の人的、知的資源の交流などを図り、地域の発展に取り組む『包括連携協定』を締結しました。

今後は、福祉をはじめ、医療、教育など、さまざまな分野で活躍する人材の育成に取り組んでいる同校と実習生の受け入れなど、幅広い連携を図りながら、地域社会の活性化に取り組んでいきます。

なお、大学との協定締結は、室蘭工業大学、東京農業大学に次いで3校目となります。

12/21



▲軽快に餅をつき、観客を魅了する『子宝もちつき舞』

この記事の関連動画を次の方法でご覧いただけます。

- ・URL：
<https://www.youtube.com/user/NoboribetsuOfficial/videos>
- ・市フェイスブック
- ・二次元バーコード





▲『家の中で危険が潜む可能性が高い場所』に熱心に耳を傾ける参加者

住まいをより安全に
高齢者暮らしの危険防止対策セミナー

1月16日(水)、市民会館で『高齢者暮らしの危険防止対策セミナー』(市主催)を行いました。同セミナーは、平成30年6月にあいおいニッセイ同和損害保険株式会社との間で結んだ地方創生に関する包括連携協定の一環として、全国で高齢者の危機管理について講演を行っている同社の堀江健(つとむ)さんを講師に招き、家庭内で起こる事故の防止策などについて学びました。

交通事故よりも家庭内における死亡事故の方が多い現状や実際に起きた事例を聞いた約20人の参加者は、自らの生活を思い返しなが、身近な事故への対策について考えていました。

住まいをより安全に

1/16

在来生物を守って

登別市民憲章制定50周年記念
平成30年度環境講演会

1月12日(土)、クリンクルセンターで『環境講演会』(市・登別市環境保全市民会議主催)を開催しました。

環境教育に力を入れている特定非営利活動法人いきものいんく代表の加藤康大(かとうやすひろ)さんを講師に招き、外来生物が持ち込まれた経緯や生態系への悪影響などについて話をしてもらいました。登別にも生息している外来生物『オオハンゴンソウ』(キク科)を例に挙げ、「外来生物から在来生物を守るためにも、まずは私たちが正しい知識をもつことが大事」と加藤さんは在来生物の大切さを参加者に訴えかけました。

1/12



▲希少な在来生物『ニホンザリガニ』の特徴について説明する加藤さん(左)

輝く未来を切り拓く

1/13

平成31年登別市成人祭

1月13日(日)、市民会館大ホールで『平成31年登別市成人祭』(同実行委員会・市教育委員会主催)を開催しました。

平成最後の成人祭となる今年は、男性162人、女性168人の計330人が出席。スーツや華やかな振り袖などで身を包んだ新成人は、旧友との再会を喜ぶとともに、それぞれの目標や夢に向けて思いを新たにしました。

式典では、集まった新成人に新たな門出を祝う言葉や積極的に社会参加をしてほしいという激励の言葉が送られたほか、新成人を代表して木村駿希(きむら しゅんき)さんと橋浦美優(はしうら みゆ)さんが「一日も早く立派な社会人となるよう仲間と力を合わせ努力していきます」と力強く宣言。両親やお世話になった方への感謝も伝えられました。

また、この日は成人祭に併せて市内企業などによる企業説明会(市・登別商工会議所主催)を大会議室で実施。若年者の人材確保に向けて、8社の企業がパンフレットやパネルなどを展示し、新成人たちに呼び掛けを行いました。



▲『二十歳の誓い』を述べる新成人



▲卒業中学校ごとに分けて行ったクイズゲーム

くらしのガイド

市や国、道からのお知らせ



くらしの住まい



防災行政無線のサイレンを吹鳴します

Jアラート（全国瞬時警報システム）を用いた情報伝達訓練に伴い、サイレンを吹鳴します。実際の災害とお間違いのないようご注意ください。

日時 2月20日(水)11時ごろ、27日(水)14時ごろ

場所 市内全域

※気象などの影響により、中止となる場合があります。

問い合わせ 総務G

(☎851130)

登録温泉支所でもマイナンバーカードの申請支援を行います

市は、市役所、鷺別支所、登録支所の3カ所で、専用のタブ

控除証明書の送付時期

- 平成30年1月1日から平成30年10月1日までに国民年金保険料を納付した方：平成30年11月上旬に日本年金機構から発送済み
- 平成30年10月2日から平成30年12月31日までに初めて国民年金保険料を納付した方：平成31年2月上旬に日本年金機構から発送

レット端末を利用したマイナンバーカードの申請支援を行っています。2月より、登録温泉支所においても、申請支援を行います。

マイナンバーカードの交付申請をしていない方は、ぜひご利用ください。

問い合わせ 市民サービスグループ

(☎851855)、鷺別支所(☎831131)、登録温泉支所(☎842068)

国民年金保険料控除証明書について

国民年金保険料は、納付した全額が所得税・市町村民税の社会保険料控除の対象となります。確定申告などで社会保険料控除の適用を受けるには、領収書または日本年金機構が発行する『社会保険料（国民年金保険料）控除証明書』の添付が必要です。

○社会保険料（国民年金保険料）

3月の粗大ごみ収集

地区	収集期間	申込期間
幌別町	3月4日(月)～ 3月9日(土)	2月18日(月)～ 3月1日(金)
中央町	3月11日(月)～ 3月16日(土)	2月25日(月)～ 3月8日(金)
千歳町	3月18日(月)～ 3月23日(土)	3月4日(月)～ 3月15日(金)

※粗大ごみは、1品ごとに『ごみ処理券（1枚160円）』を貼って出してください（1回につき5品まで）。

収集の申し込み（有登和清掃 ☎880200）

※土・日曜日、祝日を除く9時～17時。
※電話のかけ間違いに十分注意してください。
その他の問い合わせ 環境対策グループ（クリンクルセンター内・☎82958）

期検査の受検と清掃の実施が法律で義務づけられています。

定期検査と清掃は浄化槽の正常な機能を維持するとともに、異常や故障などの早期発見につながりますので、必ず受けましょう。

問い合わせ 環境対策G（クリンクルセンター内・☎852958）

忘れずに納めましょう

国民健康保険税（普通徴収第9期）、介護保険料（普通徴収第8期）、後期高齢者医療保険料（普通徴収第8期）の納期限

は2月28日(木)です。

納付には口座振替やコンビニエンスストア払いが便利です。

問い合わせ 国民健康保険G（☎851771）、高齢・介護G（☎855720）、年金・長寿医療G（☎852137）

指定給水装置工事業者の社名変更のお知らせ

変更前

・協業組合ユニオン建設

変更後

・(株)ユニオン建設

問い合わせ 水道G

(☎855510)

『申し込み』
『問い合わせ』

中の『G』は『グループ』の略です

写真で語る昔の話

▶問い合わせ 市史編さんG (☎506039)

第19回 『幌別鉱山水力発電所完成』

—明治41年2月1日—



▲昭和初期に新たに建設された水力発電所と煙を上げながら走る蒸気機関車(塚田登さん撮影)

鉱山町に水力発電所が完成したのは、明治41年2月1日。
この日から、発電された電気は、精錬場をはじめとする鉱山の各施設のほか、従業員の合宿所に送電され、鉱山町に初

この後、幌別鉱山は発展し続け、当初の発電所では発電能力が足りなくなり、昭和初期に新たな水力発電所が建設されます。蒸気機関車が走り抜ける線路近くに建設された新たな水力発電所は、昭和47年まで、幌別鉱山の生活を支え続けました。

めて電灯がとまりました。それまでランプでの生活に慣れていた人々にとって電灯の明るさは、大きな驚きを伴い、幌別鉱山の所長代理を務めた金井抱二さんは日記に「電気灯の明るさは生まれてこの方はいじめて」(意訳)と記しています。

石綿による疾病の補償・救済

中皮腫や肺がんなどを発症し、労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因であると認められた場合には、各種の労災保険給付や特別遺族給付金が支給されます。

石綿による疾病は、石綿を吸ってから非常に長い年月を経て発症することが大きな特徴です。中皮腫などで亡くなった方が、過去に石綿ばく露作業に従事し

ていた場合には、支給対象となる可能性がありますので、ご相談ください。

問い合わせ 北海道労働局労働基準部労災補償課
(☎011-709-2311)

らの助成を受けることができ、掛け金は全額非課税で、手数料も掛かりません。

また、パートタイマーの方や事業主の家族従業員の方も加入することが出来ます。

従業員の福祉の増進を図るため、同制度を利用しませんか。 ※詳しくはウェブサイトを (http://chutalk.yotaisyokuki.ngo.jp/) をご覧ください

問い合わせ 中小企業退職金共



若年者等就職セミナー

日時 2月14日(木)13時30分～16時30分
場所 職業訓練センター
内容 自分に合った仕事の検索方法、個人面談など
定員 20人(申し込み順)
申し込み 2月8日(金)までに登録職業訓練協会(☎851450)

講座や展示会など



家屋表示板を配布します

新築や改築をした方、表示板を紛失・破損した方に、家屋などの所在を分かりやすくする家屋表示板を無償で配布します。

申し込み 2月28日(木)までに都市政策G(☎853230)



第一滝本館
TAKIMOTOKAN
HOKKAIDO
☎0120-940-489

不動産査定・相談

無料

情熱 情熱をもって 環境 地球全体を視野に入れて 誠実 誠実に

TEL 0143-85-5573 TEL 0143-82-5139

有限会社 山土地不動産企画 常口アトムFC 登別室蘭店
YAMAJI 不動産売買仲介営業部
登別市中央町5丁目11-1 登別市若草町3丁目31-1

北海道知事免許 屋敷(8)第690号 北海道宅地建物取引業協会会員 北海道不動産公正取引協議会加盟

第19回統一地方選挙

立候補予定者説明会を開催します

4月に行われる北海道議会議員選挙（登別市選挙区）と登別市議会議員選挙に立候補を予定している方を対象に、立候補予定者説明会を開催します。

説明会では立候補の届け出に必要な用紙などを交付しますので、立候補を予定している方や関係者は必ずご出席ください。

▶問い合わせ
選挙管理委員会事務局 (☎011-9143)

◎立候補予定者説明会

選挙名	北海道議会議員選挙及び登別市議会議員選挙
日時	2月27日(水)13時30分～
場所	市民会館2階中ホール
説明事項	届出の注意事項、公費負担についてなど
出席者範囲	立候補予定者またはその代理の方、事務責任者、出納責任者となる予定の方など3人以内

◎選挙の日程

選挙名	北海道議会議員選挙	登別市議会議員選挙
告示日	3月29日(金)	4月14日(日)
立候補届け出日時・場所	3月29日(金) 8時30分～10時・市役所2階第2委員会室 10時～17時・選挙管理委員会事務局	4月14日(日) 8時30分～10時・鉄南ふれあいセンター3階ホール 10時～17時・選挙管理委員会事務局
選挙期日	4月7日(日)	4月21日(日)

子育てママ・シニア向け
お仕事説明会

子育て中の女性や高齢者の就職を応援するため、市と株式会社社セブニーイレブン・ジャパン

が共同で、コンビニエンスストアの仕事説明会を開催します。
日時 2月15日(金)10時～11時30分
場所 鷺別公民館
対象 市内に居住する子育て中の女性または60歳以上の方

「申し込み」「問い合わせ」

中の「G」は「グループ」の略です

日時 3月27日(水)8時40分～16時30分
場所 同大学
対象 登別市・室蘭市・伊達市内、西胆振地方にお勤めの方
内容 『自由研削といし』などの取付方法や試運転の方法などに関する講習・実技
定員 10人(申し込み順)

安全講習会『自由研削といしの取替え等業務特別教育』
～室蘭工業大学公開講座～

申し込み 2月14日(木)までに、アクティブサポートセンター 室蘭 (☎011-2867125 27)

日時 2月15日(金)14時～17時
場所 室蘭市市民会館
対象 55歳以上の方
内容 高齢者の就職を支えるアクティブシニアサポートセンターの紹介など

定員 20人(申し込み順)
申し込み 2月12日(火)までに商工労政G (☎011-2171)
いつまでも働きたい方を応援します『アクティブシニアマッチングイベント』

日時 3月28日(木)8時40分～18時40分
場所 同大学
対象 登別市・室蘭市・伊達市内、西胆振地方にお勤めの方
内容 低圧の電気設備や低圧用の安全作業用具などに関する講習・実技
定員 10人(申し込み順)
受講料 2千円(教材費などを含む)
申込期間 2月25日(月)～3月15日(金)
※申込方法など、詳しくは問い合わせください。

安全講習会『低圧電気取扱業務特別教育』
～室蘭工業大学公開講座～

日時 3月28日(木)8時40分～18時40分
場所 同大学
対象 登別市・室蘭市・伊達市内、西胆振地方にお勤めの方
内容 低圧の電気設備や低圧用の安全作業用具などに関する講習・実技
定員 10人(申し込み順)
受講料 2千円(教材費などを含む)
申込期間 2月25日(月)～3月15日(金)
※申込方法など、詳しくは問い合わせください。

日時 2月25日(月)～3月15日(金)
問い合わせ 同大学総務広報課 広報地域連携係 (☎011-5016)

受講料 2千円(教材費などを含む)
申込期間 2月25日(月)～3月15日(金)
※申込方法など、詳しくは問い合わせください。

皆様のプライバシーには最大限配慮いたします。

のぼりべつ法律事務所

弁護士 八木橋俊輔 札幌弁護士会

離婚・相続・消費者被害・債務整理
交通事故・その他

借金に関する相談は初回無料です。
その他の相談も扶助制度が利用できる場合には無料となります。

<http://naboribetsu-law.jp/>

相談は要予約 **0143-83-7381** 月～金 9:00～17:30
※夜間・土日は完全事前予約
登別市若山町4丁目40-5
メール・ベット・ワン303号

外を歩くより安全で効果的で楽しい!

水中ウォーキング

体験教室実施中!

姿勢美人は歩行美人!

※詳しくはお問い合わせください

日本水泳連盟優秀校

JSS登別スイミングスクール

登別市若草町1丁目4番地6 TEL(0143)86-6800

市民活動サポーターの説明会を開催します ～市立図書館～

市立図書館を舞台に活動する『市民活動サポーター』の募集を行うに当たり、説明会を開催します。図書館での市民活動に興味のある方は、ぜひご参加ください。

- ▶日時 2月16日(土)①10時～、②14時～、③17時～
- ※時間はそれぞれ1時間程度。
- ▶問い合わせ 市立図書館 (☎854324)

北海道自然エネルギー経済シンポジウム@登別
～西いぶり定住自立圏事業～

日時 2月21日(木)13時～16時50分

場所 市民会館

内容 『自然エネルギーと地域経済』をテーマとした講演など

※講演会終了後には、再生可能エネルギーの活用に関する相談会を開催します。

対象 次の3点を満たす団体まで。

※カント・レラは、11月29日(金)まで。

※驚別小学校、富岸小学校、登別中学校は、18時30分から21時まで。

※カント・レラは、11月29日(金)まで。

対象 次の3点を満たす団体

市内の小・中学校などの 体育館を夜間開放します

体育館開放施設 驚別小学校、若草小学校、富岸小学校、青葉小学校、幌別西小学校、幌別小学校、幌別東小学校、登別小学校、登別中学校、カント・レラ

開放日時 4月1日(月)～2020年2月28日(金)18時～21時

※土・日曜日、祝日、年末年始学校行事などで使用する日を除く。

募集や 試験など



定員 150人(申し込み順)

申し込み 2月20日(水)までに商工労政グループに電話またはファクス、Eメール (☎852171、☎85302、Eメール:shoko@city.noboribetsu.jp)

・市内に居住または勤務をしている10人以上の方で構成される団体であること

・団体の構成員の中から責任者と代理責任者を1人ずつ明確にすること

・興行や営利を目的とした活動で利用しないこと

利用料 1回につき500円(青少年団体は250円)

※青少年団体とは、青少年の健全育成を目的としたおおむね3分の2以上が15歳以下で構成される団体。

申し込み 2月8日(金)までに社会教育グループ、各青少年会館、総合体育館に備え付けまたは市公式ウェブサイトに掲載している申請書に必要事項を記入の上、社会教育Gへ持参または郵送、ファクス、Eメール(〒059-0014 富士町7丁目33、☎859744、Eメール: syakyou@city.noboribetsu.jp)

※申し込んだ団体の代表者は、3月1日(金)に18時30分から市民会館中ホールで行う『利用調整会議』に出席してください。

問い合わせ 社会教育G (☎851129)

教えて 水道料金

市は、4月1日(月)に、水道料金の値上げ(平均改定率19.49%)を行います。そこで、2018年12月号から2019年3月号まで、水道料金の改定について、Q&Aで分かりやすくお伝えしていきます。



水道料金の改定はなぜ必要なんだろう

市は、2017(平成29)年12月に今後12年間の水道事業の収支がどのようになっていくかを「水道事業経営戦略」としてまとめました。

結果、2020(平成32)年度には資金不足が生じ、2029(平成41)年度までの累積不足額が13億円になる見込みとなったため、水道料金の改定が必要となりました。



資金不足は市の税金で何とかできないのかしら

水道事業は、地方公営企業法に基づき、市が経営する独立した企業として、市民税などの税金ではなく、利用者の皆さんの料金で経費を賄わなければなりません。

そのため、今回、資金不足に対処するため、料金を引き上げますが、市は、水道事業を安定的に運営していくため、引き続き、支出の削減や未収金の解消など、経営健全化に努めています。



市公式ウェブサイトでは、料金の改定が必要となった経緯や改定後の水道料金早見表などを掲載していますので、併せてご覧ください。



▶問い合わせ
水道グループ
(☎855501)

自衛官候補生などの募集

◎自衛官候補生

対象 18歳以上33歳未満の方
試験日 2月23日(土)または24日(日)のいずれか一日
申込期限 2月15日(金)まで
◎予備自衛官補
対象

- 一般：18歳以上34歳未満の方
- 技能：国家免許資格などを有する18歳以上の方(資格により、年齢の上限があります)

試験日 4月20日(土)または21日(日)のいずれか一日
申込期限 4月12日(金)まで
問い合わせ 自衛隊札幌地方協

力本部室蘭地域事務所
 (☎49533)

登別市男女共同参画社会づくり推進会議の委員を募集します

対象 市内に居住する20歳以上の方で、男女共同参画に関心のある方
任期 4月1日～2021年3月31日(2年間)

活動内容 男女共同参画社会づくりのための提案や事業計画

の策定など
 ※年6回程度、開催する会議に出席していただきます。

募集人数 7人

選考方法 書類選考

申し込み 2月25日(月)までに、

市民サービスグループや各支所に備え付けまたは市公式ウェブサイトを(<http://www.city.y.noribetsu.jp/article/201812250016/>)に掲載している申込書に必要な事項を記入の上、市民サービスグループまで持参または郵送、Eメール(〒059-8701中央町6丁目11、☎011-39、Eメール: smin_daniyo@city.noribetsu.lg.jp)



登別市行政改革推進委員会委員を募集します

対象 市内に居住する方で、行政改革に関心のある方
任期 4月1日～2021年3月31日(2年間)

活動内容 行政改革の計画・推進などに関する事項の調査や審議

募集人数 4人以内
選考方法 書類選考
 ※必要に応じて、面接を実施する場合があります。

申し込み 2月8日(金)から3月8日(金)までに、人事・行政管理グループに備え付けまたは市公式ウェブサイト(<http://www.city.noribetsu.lg.jp/article/201901170004>)に掲載している申込書に必要な事項を記入の上、人事・行政管理グループまで持参または郵送、Eメール(〒059-8701中央町6丁目11、☎011-32、Eメール: gyoukan@city.noribetsu.lg.jp)



平成30年度第9回危険物取扱者試験

月日 3月10日(日)

場所 札幌市

内容 乙種(第4類)、丙種

受験願書受付期間

● 書面申請：2月1日(金)～8日(金)

● 電子申請：1月29日(火)～2月5日(火)

※願書は、消防本部や消防署、各消防支署に備え付けています。
 ※電子申請については、消防試験研究センターのウェブサイトをご覧ください。

お問い合わせ 消防本部総務G (☎9611)



平成30年度第5回消防設備士試験

月日 3月10日(日)

場所 札幌市

内容 乙種(第4・6・7類)

受験願書受付期間

● 書面申請：2月1日(金)～8日(金)

● 電子申請：1月29日(火)～2月5日(火)

※願書は、消防本部や消防署、各消防支署に備え付けています。
 ※電子申請については、消防試験研究センターのウェブサイトをご覧ください。

お問い合わせ 消防本部総務G (☎9611)



『申し込み』『問い合わせ』中の『G』は『グループ』の略です

くらしの法律事務は **行政書士** にご相談下さい

悩んでないでまず相談!!

2月22日は行政書士記念日です

相続 遺言

北海道行政書士会室蘭支部 TEL: 0143-86-3360 (おたに行政書士事務所)

遺品整理は遺品整理士に おまかせ下さい!
 事件事故物件は特殊清掃士に

リサイクル品の買取・ハウスクリーニングも行ってあります

株式会社 **ネクストジェネレーション**

☎0120-75-8718 登録市新生町2丁目23-2 Fax: 0143-83-7057

●生前整理 ●遺品整理 ●家財整理 ●空き家整理
 ●ゴミ屋敷かたづけ ●特殊清掃 ※ゴミの搬入は含みません。

遺品整理士認定No: 第IS10769号 特殊清掃士認定No: 第CSC02281号 古物商許可番号: 第10122000557号

3/15(金)まで

所得税・復興特別所得税の確定申告、市・道民税の申告を忘れずに



◎登別市受付【確定申告、市・道民税申告】

場 所	日 時	受付時間
市役所 3階 第1会議室	1月22日(火)～3月15日(金) (土・日曜日、祝日を除く)	9時～11時30分 13時～16時30分 (2月17日(日)・24日(日)は15時30分まで)
市役所 1階 6番窓口	2月17日(日)・2月24日(日)	
鷺別公民館	2月18日(月)～20日(水)	
婦人センター	2月25日(月)・26日(火)	
登別温泉ふれあいセンター	3月1日(金)	

※事業所得などの確定申告は受け付けしません。室蘭税務署で、申告をお願いします。

◎室蘭税務署受付【確定申告のみ】

場 所	日 時	受付時間
室蘭税務署 室蘭地方合同庁舎2階	2月18日(月)～3月15日(金) (土・日曜日を除く)	9時～16時 ※なお、会場の混雑状況により受付を 早めに締め切ることがあります。

申告に必要なもの

印鑑（シャチハタ不可）、マイナンバーカード（個人番号カード）または個人番号確認書類と身元確認書類、前年の収入金額を証明する書類（原本）、各保険料控除証明書類、障害者手帳、預貯金通帳（還付金が発生する場合）など

※マイナンバーカードをお持ちでない方は、個人番号確認書類と身元確認書類が一つずつ必要です。

個人番号確認書類

- 個人番号通知カード
- 住民票の写しまたは住民票記載事項証明書
(マイナンバーの記載があるもの)



身元確認書類

- 運転免許証
- パスポート
- 在留カード
- 公的医療保険の被保険者証
- 障害者手帳
- など

※控除対象配偶者や扶養親族、事業専従者がいる場合は、それぞれのマイナンバーが確認できるものも持参してください。

平成30年中に収入がなかった方も、市・道民税の申告をお願いします

公的年金などの収入金額が400万円以下で、その他の所得が20万円以下の方は、確定申告が不要となりますが、源泉徴収された税額の還付を受ける場合は確定申告をする必要があります。

また、確定申告が不要な方であっても、市・道民税の算定にあたり、扶養控除や社会保険料控除、医療費控除などを受ける場合は、市・道民税の申告が必要です。

なお、市・道民税の申告については、電話で申告することができる方もいます。国民健康保険や後期高齢者医療制度の保険料（料）の算定、市が行っている医療助成に影響が出る場合がありますので、忘れずに申告してください。

電話で市・道民税の申告ができる方

- 平成30年中の収入が無かった方
- 収入が遺族年金や障害年金、福祉年金などの非課税年金のみの方
- 収入が雇用保険からの給付金や傷病手当金のみの方

ご自身で確定申告書を作成される方へ

国税庁ウェブサイトの『確定申告書等作成コーナー』をご利用ください

『確定申告書等作成コーナー』では、画面案内に従って金額などを入力することで税額などが自動計算され、確定申告書を作成できます。

また、作成した申告書を印刷し、郵送などにより提出することもできますのでご利用ください。

▶ 問い合わせ 税務グループ (☎⁰⁵1155)、室蘭税務署 (☎²²4151)

困った!ときには **まず** 相談

相談名	日時	場所	相談内容	申し込み・問い合わせ ※『G』はグループの略
無料法律相談 札幌弁護士会室蘭支部	3月16日(土) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター(幌別町)	交通事故や金銭貸借、損害賠償、離婚など 定員：6人(申し込み順)	3月8日(金)までに 市民サービスG (☎☎2139)
くらしの無料相談 北海道行政書士会室蘭支部	2月23日(土) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター(幌別町)	相続や遺言、各種契約、官公署に提出する書類など 定員：10人(申し込み順)	2月22日(金)までに おおたに行政書士事務所 (☎☎3360)
市民相談	月～金曜日 9時～17時30分	市民サービスグループ	市民生活や多重債務、家庭内暴力など	市民サービスG (☎☎2139)
消費生活相談	月～金曜日 9時～17時30分 ※登別消費者協会は火～金曜日の10時～16時。	消費生活センター(市民サービスグループ内)または登別消費者協会(労働福祉センター内)	契約や解約に関するトラブル、インターネットのトラブルなど	消費生活センター (☎☎3491) 登別消費者協会 (☎☎8307)
人権相談所	月～金曜日 8時30分～17時15分	札幌法務局室蘭支局(室蘭市入江町)	人権問題や家族問題、金銭トラブル、雇用や給与の問題、いじめや体罰、差別など	札幌法務局室蘭支局 (☎☎5111)
生活にお困りの方の相談窓口	月～金曜日 9時～17時30分	生活支援相談室(社会福祉グループ内)	仕事や生活などの困りごと	生活支援相談室 (☎☎1911)
児童虐待についての相談窓口	月～金曜日 9時～17時30分 ※児童相談所全国共通ダイヤルは随時。	子ども相談室(子育てグループ内)または室蘭児童相談所(室蘭市寿町)	虐待が疑われる子ども・家庭の情報	子ども相談室 (☎☎6677) 室蘭児童相談所 (☎☎4152) 児童相談所全国共通ダイヤル(☎189)
障がいのある方の就労相談窓口	2月21日(木) 14時～17時	障がい福祉グループ	障がいのある方の就労や雇用	2月14日(木)までに 障がい福祉G (☎☎3732)
キャリアサポートのぼりべつ(市委託事業)	水・金曜日 8時30分～17時	職業訓練センター(青葉町)	就職活動などで抱える不安や悩みなど	登別職業訓練協会 (☎☎1450)
	月～金曜日 17時以降(予約制)			
	土曜日 10時～17時	地域職業相談室(アーニス内)		
無料労働相談(市支援事業)	月～金曜日 10時～16時(予約制)	連合登別事務所(中央町6丁目20-5)	無期転換ルールや賃金などの労働条件、職場内のいじめ(パワーハラスメント)など	事前に連合登別 (☎☎3337)
	2月27日(水)、3月15日(金) 10時～16時(予約制)	鉄南ふれあいセンター(幌別町)		希望日の1週間前までに連合登別 (☎☎3337)
一日行政相談	2月15日(金) 10時～12時	登別郵便局(JR幌別駅西口前)	国や特殊法人、北海道、市の業務への苦情や意見、要望	企画調整G (☎☎6586)



すくすく
子育て

お父さんと遊ぼう
〜登別子育て支援センター〜

日時 2月16日(土)10時〜12時
場所 登別子育て支援センター
対象 小学校入学前の子どもとそのお父さん
内容 おひな様作り、自由遊び、手遊びなど
持ち物 飲み物(お茶または水)など
※当日、直接会場にお越しください。
お問い合わせ 登別子育て支援センター(☎011-802772)

対象 小学校入学前の子どもとその保護者
内容 おひな様作り、自由遊び、手遊びなど
持ち物 飲み物(お茶または水)など
※当日、直接会場にお越しください。
お問い合わせ 登別子育て支援センター(☎011-802772)

日時・場所
◎2月7日(木)：幌別東保育所、鷺別保育所
◎2月12日(火)：登別保育所
◎2月14日(木)：富士保育所、栄町保育所
※時間はいずれも9時45分から11時まで。
対象 小学校入学前の子どもとその保護者
内容 雪遊び

保育所に遊びに来ませんか
〜中央子育て支援センター〜

日時 2月14日(木)14時〜15時30分
場所 中央子育て支援センター
対象 生後3カ月から8カ月までの第一子とその保護者
内容 手作りおもちゃの製作
持ち物 着替え、飲み物(お茶または水)など
※当日、直接会場にお越しください。
お問い合わせ 中央子育て支援センター(☎011-3715)

持ち物 上靴(子どもと保護者)、帽子、手袋など
※当日、直接会場にお越しください。
お問い合わせ 中央子育て支援センター(☎011-3715)

0歳児はいはいコース 『ママ1年生の応援団』
〜中央子育て支援センター〜

日時 2月16日(土)10時30分〜12時
場所 亀田記念公園管理棟2階(かめだわんパーク)
対象 小学校入学前の子どもとその保護者

とんかつレンズパークの日
〜富岸子育てひろば〜

日時 2月16日(土)10時30分〜12時
集合場所 亀田記念公園管理棟2階(かめだわんパーク)
対象 小学校入学前の子どもとその保護者
※当日、直接会場にお越しください。
お問い合わせ 富岸子育てひろば(☎011-802772)

乳幼児健康診査 健康相談

お問い合わせ 健康推進グループ(しんた21内・☎011-0100)

診査・対象	日時	内容	持ち物	場所
4〜5カ月児健康診査 (平成30年10月生まれ)	3月13日(水) 時間は個別通知	診察、身体計測、栄養相談、育児相談	母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ	しんた21
10カ月児健康相談 (平成30年5月生まれ)	3月20日(水) 時間は個別通知	身体計測、栄養相談、育児相談、遊びの紹介		
1歳6カ月児健康診査 (平成29年8月生まれ)	3月27日(水) 時間は個別通知	診察、歯科検診、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談、フッ素塗布(希望者800円)	母子健康手帳	
3歳児健康診査 (平成28年2月生まれ)	3月7日(木) 時間は個別通知	診察、歯科検診、尿検査、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談		
すくすく☆親子相談 (事前の申し込みが必要です)	3月28日(木) 9時40分〜10時30分	発育・発達・育児・栄養などの相談		

その保護者
内容 みんなで力を合わせて大きなかまくら作り
定員 15組(申し込み順)
参加料 1人100円
持ち物 防寒着、防寒靴、帽子、着替え、飲み物(お茶または水)、コップ、スプーンなど
申し込み 2月14日(木)までに特定非営利活動法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ(☎080-1189010865)

『申し込み』
『問い合わせ』
中の『G』は『グループ』の略です

2～3月の歯科救急医療

日時	診療所・住所・電話番号
2月3日(日) 9時～11時	高砂公園歯科 (☎④3 2 1 1 8) 室蘭市高砂町2丁目1-21
	共立歯科クリニック (☎⑧1 2 2 2 2) 登別市緑町2丁目32-6
2月10日(日) 9時～11時	ちりべつファミリー歯科医院 (☎④1 4 1 4 1) 室蘭市知利別町3丁目5-7
	サン・フィッシュ・デンタル・クリニック (☎0 1 4 2 ②3 1 8 3 0) 伊達市舟岡町362-18
2月11日(月) 9時～11時	J.FUKUDA DENTAL CLINIC (☎④1 7 7 5 5) 室蘭市中島町1丁目31-10
2月17日(日) 9時～11時	グリーン・デンタル・クリニック (☎④1 3 1 1 8) 室蘭市八丁平1丁目49-23
2月24日(日) 9時～11時	ありじ歯科クリニック (☎⑧4 5 0 4 1) 室蘭市宮の森町4丁目22-39
3月3日(日) 9時～11時	飯淵歯科医院 (☎④5 5 8 3 4) 室蘭市中島町3丁目27-10
	高橋歯科医院 (☎⑧6 2 2 5 0) 登別市若草町3丁目14-10

問い合わせ 室蘭歯科医師会 (☎④3 5 2 2 2)

「申し込み」中の「G」は「グループ」の略です
「問い合わせ」

出張子育てひろば 雪遊びinふおれすと鉾山 ～富岸子育てひろば～

日時 2月8日(金)10時～12時
集合場所 ふおれすと鉾山
対象 小学校入学前の子どもとその保護者
内容 つるつるリンクやそり滑りができる場所で雪遊び
定員 15組(申し込み順)
持ち物 防寒着、防寒靴、手袋、飲み物(お茶または水)、昼食など
申し込み 2月7日(木)までに特

子育てcafe ～富岸子育てひろば～

日時 2月15日(金)10時～12時
場所 亀田記念公園管理棟2階
対象 子育て中の方、子育て支援をしている方
内容 食事や発音に関する器官の動きや働きについての講座
講師 太陽の園・発達医療センター 言語聴覚士 辻本舞さん

お楽しみ会 ～富岸子育てひろば～

日時 2月19日(火)11時～12時
場所 亀田記念公園管理棟2階
対象 小学校入学前の子どもとその保護者

1st BIRTH ～富岸子育てひろば～

日時 2月21日(木)10時30分～12時
場所 亀田記念公園管理棟2階
対象 初めての出産を迎えられる方
内容 妊婦同士の交流や先輩ママとの情報交換
定員 10人(申し込み順)
申し込み 2月19日(火)までに特定非営利活動法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ(☎080-1890-0865)

移動子育て支援センター ～富岸子育てひろば～

日時 3月4日(月)10時～15時
※12時から13時までは昼食をと

食育フリートークを 開催します ～登別子育て支援センター～

日時 2月26日(火)
◎0歳児・1歳児：10時～
◎2歳児以上：11時～
場所 登別子育て支援センター
対象 小学校入学前までの子どもとその保護者
内容 管理栄養士との食育に関する話
持ち物 着替え、飲み物(お茶または水)など
申込期間 2月12日(火)から19日(火)までの13時～17時
※当日の参加も可能です。
申し込み 登別子育て支援センター(☎⑧4 1 2 3 5)

ることができません。
場所 若草つどいセンター
対象 小学校入学前の子どもとその保護者
内容 室内での自由遊び、工作、絵本の読み聞かせなど
※当日、直接会場にお越しください。
問い合わせ 特定非営利活動法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ(☎080-1890-0865)

**ふおれすと鉦山で
遊びませんか**
『驚別子育てサロン』と『ます』

日時 2月22日(金)10時～13時30分

場所 ふおれすと鉦山
※バスの乗り場などについては、
問い合わせください。

対象 小学校入学前の子どもと
その保護者

内容 そり遊び、昼食会、おも
ちゃ遊びなど

持ち物 昼食など

申し込み 2月19日(火)までに同

サロン事務局・稲葉さん

(☎090-2813-8711)

**もくもく食育ひろばに
参加しませんか**

日時 2月22日(金)10時～11時

場所 しんた21

対象 生後7カ月から8カ月ま

での子どもとその保護者

内容 離乳食の話、離乳食の試
食(保護者のみ)、遊びの紹

介など

参加料 200円

持ち物 筆記用具、母子健康手
帳

申し込み 2月20日(水)までに健
康推進G
(しんた21内・☎850100)

**すこやかマタニティ教室に
参加しませんか**

日時 3月2日(土)13時30分～15
時30分

場所 しんた21

対象 妊娠されている方とその
家族

内容 沐浴・抱っこ・オムツ交
換の体験実習、妊婦体験、交

流など

定員 20組(申し込み順)

申し込み 2月22日(金)までに健

康推進G

(しんた21内・☎850100)



国保栄養教室

『野菜たっぷりランチ会』

日時 3月14日(木)11時～12時30
分

場所 市民会館視聴覚室

対象 登別市国民健康保険加入
者とその家族・友人

内容 健康や栄養に関する話と
ランチ会
※参加は無料です。

定員 20人(申し込み順)

申し込み 2月28日(木)までに国

民健康保険G(☎851771)

第2回

『登別おれんじふあーらむ
認知症初期集中支援推進事業』

日時 2月9日(土)13時～15時
(12時30分開場)

場所 鉄南ふれあいセンター3
階ホール

内容 三愛病院理事長・千葉泰
二さんによる講演『「認知症

かな?」と気づく合図につい

て、市が行っている認知症

支援の紹介、体験コーナー

『臭いで物忘れ発見』、相談

コーナーなど

申込期限 2月8日(金)

申し込み 登別市認知症初期集

中支援チーム(グリーンコー

ト三愛内・☎835070)

健康教室を開催します

『JCHO登別病院』

日時 2月20日(水)10時30分～11

時

場所 JCHO登別病院3号棟
2階集団栄養指導教室

対象 登別市・白老町に在住の
方

内容 管理栄養士による『プリ

ン体の入っている食べ物につ

いてのお話』

※詳しくは、問い合わせくださ

い。

申込期限 2月18日(月)16時

申し込み・問い合わせ 同病院

栄養管理室(☎803235)

**糖尿病教室を
開催します**

市立室蘭総合病院

日時 2月21日(木)14時～15時

場所 市立室蘭総合病院講堂
(室蘭市山手町3丁目)

内容 糖尿病専門医師・宮崎義
則さんによる『糖尿病につい

てのお話』、薬剤師による

『糖尿病薬を使用するうえで

大切なことのお話』

※当日、直接会場にお越しくだ

さい。

※詳しくは、問い合わせくださ

い。

問い合わせ 同病院医局栄養科

(☎252022)

子ども達の笑顔は未来の財産
愛おしみ、認め、育む。
私達は、子ども達の保育、教育に使命を捧げます。

登別市私立幼稚園協会

学校法人 北海道カトリック学園 学校法人 登別立正学園
登別カトリック聖心幼稚園 認定こども園 白菊幼稚園
登別市中央町7丁目15 T85-2414 登別市桜木町2丁目5番地3 T85-2545

学校法人 北斗文化学園 学校法人 登別立正学園
リリー文化幼稚園 コロボックルの森 認定こども園白雲幼稚園
登別市鷺別町2丁目17 T87-2211 登別市登別本町2丁目25番地8 T83-1162

法律相談いたします

初回相談無料!
お気軽にご相談を!

不動産の相続登記・名義変更手続
会社の設立・役員変更登記・定款作成
過払金返還請求・債務整理・破産手続

まずはお電話! TEL0143-81-2000
HP:http://www.kurosaki-office.com

黒崎司法書士事務所

登別市千歳町1-5-3 登別市役所入口踏切近く

わくわく おでかけナビゲーション!



市内の イベントなど

絵本の読み聞かせ 実践講座

日時 2月9日(土)13時30分～15時
場所 市立図書館
対象 読み聞かせに興味のある方
内容 フリーアナウンサー・

五十嵐いおりさんによる読み聞かせのスキルアップ講座
定員 30人(申し込み順)
申し込み 2月6日(水)までに市立図書館(☎854324)

わらべうたと絵本の読み語り ～おはなしくれよん～

日時 2月13日(水)10時30分
場所 市立図書館
対象 乳幼児(保護者同伴)
問い合わせ 市立図書館(☎854324)

ビブリオバトルのタベ

日時 2月14日(木)18時
場所 市立図書館
対象 どなたでも
内容 お気に入りの本を紹介し合う書評合戦
問い合わせ 市立図書館(☎854324)

絵本の読み聞かせと紙芝居 ～おはなしほけつこ～

日時 2月23日(土)13時30分
場所 市立図書館
対象 幼児以上(幼児は保護者同伴)
問い合わせ 市立図書館(☎854324)

郷土文化講座『日本古来の製鉄法たたらを学ぶ』

日時 2月23日(土)15時～17時
場所 市立図書館
内容 『たたら吹き製鉄』の歴史、室蘭と登別における製鉄の歴史
講師 室蘭登別たたら会・石崎勝男さん
定員 50人

市立図書館 休館情報

2月は、12日(火)・22日(金)、毎週月曜日が休館日です。

2月の営業日カレンダー

休館日		イベント日				
日	月	火	水	木	金	土
						1 2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

▶問い合わせ 市立図書館 (☎854324)

「申し込み」「問い合わせ」中の「G」は「グループ」の略です

問い合わせ 市立図書館(☎854324)
あつまれ!えほんの世界へ
ガールスカウト北海道連盟

日時 2月24日(日)14時～16時
場所 市民会館視聴覚室
対象 幼児から小学生まで(幼児は保護者同伴)
内容 絵本の読み聞かせ、ワークシヨップ(いのちを守る技術の体験)
定員 30人程度

問い合わせ 社会教育G(☎851129)、ガールスカウト北海道連盟(月・水・金曜日のみ・☎011-221-4811)

市民プールらくあ 休館のお知らせ

2月3日(日)は水泳大会のため、10時から18時まで休館します。
問い合わせ 市民プールらくあ(☎855588)

朗読講習会 ～登別朗読ボランティアの会～

日時 2月21日(木)13時30分～15時

場所 しんた21点字図書室
内容 声を出して楽しい朗読持ち物 筆記用具、上靴
申し込み 2月14日(木)までに登別市ボランティアセンター(☎882080)

日時 2月9日(土)14時～16時
場所 ともかな(桜木町3丁目)
内容 レコードで映画音楽やジャズを楽しむ
定員 15人(申し込み順)
参加料 500円(飲み物付き)
申し込み 2月7日(木)までにともかな(☎837133)

男の料理教室

日時 2月16日(土)・17日(日)15時～17時
場所 ともかな(桜木町3丁目)
内容 夕食のおかず1品と酒のさかな作り
定員 各日6人(申し込み順)
参加料 1千500円
持ち物 エプロン、三角巾、持ち帰り容器
申し込み 2月14日(木)までにともかな・櫻井さん(☎090-6263-1733)

体を知って 健康を考える講座

日時 2月23日(土)10時～11時30分
場所 とまかな(桜木町3丁目)
内容 元気と体の関係と機能体操
講師 特定非営利活動法人リンパ健康学普及協会・川島雅司さん
定員 20人(申し込み順)
参加料 500円
申し込み 2月21日(木)までにとまかな(☎837133)

第3回めぐもりある 手話フェスティバル

多くの方に手話を広めるため、聴覚に障がいのある方とない方が交流するイベントです。どなたでも参加できますので、この機会に手話に触れてみませんか。
日時 2月24日(日)13時30分～15時30分
場所 市民会館
内容 講演、日常生活用具の説明、簡単な手話講座、手話クイズ、手話コーラス、手話に関する本・パネルの展示など

問い合わせ 同実行委員会事務局(障がい福祉G内・☎83732)

郷土資料館『らくがん』 和菓子作り体験

日時 2月23日(土)10時～12時
場所 郷土資料館
対象 小学生以上
定員 20人(申し込み順)
参加料 200円
持ち物 上靴、エプロン、三角巾、手拭き、菓子持ち帰り用容器、クッキーやプリン型の(お持ちの方のみ)
申し込み 2月1日(金)から15日(金)までに郷土資料館(☎881339)

郷土資料館企画展 『おひなさま人形展』

展示期間 2月1日(金)～3月3日(日)
場所 郷土資料館
内容 明治、大正、昭和の各時代のひな人形を展示
入館料 190円(中学生以下は60円)
問い合わせ 郷土資料館(☎881339)

コーヒーインストラクター 3級講習会

本講習で、全日本コーヒー検定委員会(JCQA)よりコーヒーインストラクター3級として認定されます。講習後、コーヒーとケーキを楽しみます。
日時 2月27日(水)13時30分～15時30分
場所 市民会館
講師 美鈴(みすず)マサ子・佐藤昌輝(さとうまさてる)さん
定員 20人(申し込み順)
受講料 2千円(JCQA認定料1千500円を含む)
持ち物 コーヒーカップ、筆記用具
申し込み 2月1日(金)から14日(木)17時までに登別市文化・スポーツ振興財団(☎881116)

市外の イベントなど

カーリング体験教室
日時 3月3日(日)13時(受け付けは12時30分)
場所 室蘭市中島スポーツセンター(室蘭市中島本町1丁目9-18)
対象 小学4年生以上(小・中学生は保護者同伴)
参加料 500円(高校生以下は無料)
持ち物 防寒着、手袋、上靴(運動靴)
問い合わせ 室蘭カーリング協会・野村さん(☎090-908315823)

団員募集

I. K. O剛柔流美園空手クラブ

- ▶活動日・場所
 ◎毎週火・木曜日18時～21時30分…美園児童館
 ◎毎週土曜日18時～21時…労働福祉センター
- ▶会費 月額3,000円(別途入会金2,000円)
- ▶問い合わせ 成田(なりた)さん(☎8471)

登別バドミントンスポーツ少年団

- ▶活動日 毎週土曜日13時30分～17時
- ▶場所 総合体育館、富岸青少年会館
- ▶対象 小学3～5年生
- ▶定員 10人程度
- ▶会費 月額1,000円(別途入団費など)
- ▶申込期限 2月28日(木)
- ▶申し込み 16時以降に小島(こじま)さん(☎090-5250-2007)

平和をねがう文化のつどい 『ピースジャンボリー』

日時 2月11日(月)10時～15時30分
場所 室蘭市市民会館
内容 うたの広場、ステージ合唱、寄席(よせ)作品展など
参加料 一般1千円、学生500円(中学生以下は無料)
問い合わせ 同実行委員会・田中(たなか)さん(☎864643)

市民活動センター『のぼりん』からのお知らせ

申し込み・問い合わせ ☎⑧6866



このほかにも、さまざまな催しがありますので、詳しくは問い合わせください。

のぼりん文化講座

- ・申し込みは原則、開催日の3日前までです
- ・初めての方でも参加できます

初心者書道教室 (成田 成峰講師)

日時 2月20日(水)10時～12時
対象 18歳以上の方
内容 楷書や行書を学びます
定員 10人 (申し込み順)
持ち物 硯、墨液、文鎮、下敷き、筆(大小)、半紙、新聞紙



かつぼれ (櫻川 億有講師)

日時 2月25日(月)13時30分～15時30分
対象 18歳以上の方
内容 楽しく粋な曲に合わせて踊る江戸芸です
定員 15人 (申し込み順)
持ち物 動きやすい服装、日本手ぬぐい



葉画教室 (高野 恵子講師)

日時 2月22日(金)10時～12時
対象 18歳以上の方
内容 乾燥させた葉の形や色を生かして絵画を表現します
定員 10人 (申し込み順)
参加料 1,000円 (材料費)

生け花教室 (講師 登別華道連盟)

日時 2月23日(土)10時～11時30分
対象 18歳以上の方
内容 桃の節句の花を生けます
定員 15人 (申し込み順)
参加料 1,500円 (花代)
持ち物 剣山、はさみ、花器またはどんぶり
申し込み 2月18日(月)までにのぼりん

陶芸教室 (佐藤 彰講師)

日時 2月23日(土)9時30分～12時30分
対象 18歳以上の方
内容 陶芸の基本を学びます
定員 20人 (申し込み順)
参加料 1,000円 (材料費)



のぼりん展示コーナー

登別美術協会創立40周年記念 会員企画展 (登別美術協会主催)

会員による絵画作品を展示します
展示期間 2月1日(金)13時～28日(木)15時
問い合わせ 桐さん (☎⑧5490)

イベント情報

市民活動交流フェスタ2019 (のぼりん主催)

日時 2月17日(日)10時30分～16時
場所 市民会館中ホール
内容 子ども体験ブース、歌や踊りなどのステージ、市民活動団体の作品展示など



休館のお知らせ

2月17日(日)は、市民活動フェスタ2019のため、休館します。

株式会社SRテクノ 再資源化工場

第3期管理型最終処分場

産業廃棄物を資源に。ここは、すべてが生まれ変わる場所。

R&D 株式会社 **アール・アンド・イー**

本社 / 登別市 富浦町 2-2-3-1 TEL(0143)80-2233 FAX(0143)80-2232
 札幌事業所 / 北広島市 大曲工業団地 4-4-1 TEL(011)370-3232 FAX(011)370-3233

産業廃棄物収集運搬業許可 第00110098348号(道) / 産業廃棄物処分業許可 第00140098348号(道)
 特別管理産業廃棄物収集運搬業許可 第001150098348号(道) / 特別管理産業廃棄物処分業許可 第00180098348号(道)

胆振から日本を元気に!

各種無料相談(平日・土曜)・出張相談を承ります。

- 離婚 ●相続・遺言 ●交通事故 ●刑事弁護
- 犯罪被害者支援 ●債務整理・過払金回収

北海道みらい法律事務所

相談は要予約 ☎0143-83-4131

弁護士 増川 拓 (札幌弁護士会) 弁護士 阿部 洋介 (札幌弁護士会)

室蘭市東町2-27-4 セミナービル3階(東室蘭駅東口より徒歩1分・東室蘭郵便局となり) **P有**

<http://www.hokkaido-mirai.com/>

ふおれすと鉱山に遊びに行こう

申し込み・問い合わせ ☎ 2569

このほかにも、さまざまな催しがありますので、詳しくは問い合わせください。

はじめてのスキー

ネイチャースキーを使って、雪景色を楽しみながら全身運動しませんか。

日時 2月6日(水)10時～12時30分

対象 18歳以上の方
定員 10人(申し込み順)

参加料 700円
持ち物 野外で活動できる服装、防寒具など

申し込み 2月5日(火)までにふおれすと鉱山



雪山登山 ～たまにはアウトドアライフ～

スノーシューを履いて、鷲別岳の登山を楽しみます。

日時 2月11日(月)10時～15時

対象 18歳以上の方
定員 10人(申し込み順)

参加料 1,000円
持ち物 野外で活動できる服装、防寒具、リュック、昼食、飲み物など

申し込み 2月10日(日)までにふおれすと鉱山

冬のハイキング

冬の林道をゆっくりと歩きます。雪が積もったらスノーシューを使って散策します。

日時 2月16日(土)10時～12時

対象 小学3年生以上
(小学生は保護者同伴)

定員 10人(申し込み順)
参加料 600円

持ち物 野外で活動できる服装、防寒具、飲み物など

申し込み 2月14日(木)までにふおれすと鉱山



コーザン・ホワイトレース

歩くスキーレースとマウンテンバイクレースを行います。

日時 2月17日(日)10時～16時(受け付けは9時～)

対象 中学生以上

定員 歩くスキーは30人、
マウンテンバイクは20人
(それぞれ申し込み順)

参加料 歩くスキーは1,200円、マウンテンバイクは500円(両方参加する場合は1,500円)

持ち物 野外で活動できる服装、防寒具、飲み物、昼食など

申し込み 2月14日(木)までにふおれすと鉱山



里山づくりの日 ～冬のフットパス探検の日～

鉱山の歴史が感じられる散策路『フットパス』を歩き、冬景色を楽しみます。

日時 2月23日(土)10時～12時

対象 どなたでも(小学生以下は保護者同伴)

参加料 200円

持ち物 野外で活動できる服装、防寒具など

申し込み 2月22日(金)までにふおれすと鉱山

ひなまつりイベント

ひな祭りをイメージできるような工作を楽しみます。

日時 3月3日(日)13時～15時

対象 どなたでも

参加料 実費

持ち物 汚れてもいい服装、飲み物など

※当日、直接ふおれすと鉱山にお越しください。



・四季折々
・海鮮満載
・美味万来

浜川屋 **らんぽう**

みっけ **らんぽう** たらこ

登録ブランド認定品

前浜産 地方発送OK!

・紅鮭・干しガレイ
・たこわさび
・その他海産品

冷凍毛ガニ販売中

有限会社 **武澤水産** 本社/登別市富浦町1丁目24の7
T83-3466 F83-3757 不定休

Fuji xerox 富士ゼロックス特約店

オフィスでのお困りごとありませんか?

複合機の更新
コピー用紙
印刷・製本
カラー封筒や色紙、特殊紙 etc.

オフィスのセキュリティ

ぜーんぶまとめて相談しちゃおう!

日光印刷はお客様のビジネスパートナーとしてお手伝いいたします。

株 株式会社 **日光印刷** **BEST PRINTING**

登録支店
登別市常盤町3丁目30番地4
☎(0143)81-3388 FAX(0143)47-2513
本社/室蘭市寿町2丁目3番1号
☎(0143)47-8308 FAX(0143)47-2513
支店/札幌・伊達

お気軽にご相談ください

☎(0143) **47-8308**
http://www.nikko-print.com

技術大会で切磋琢磨

自動車整備科

自動車整備科で2月頃に実施している2年生全員による技術大会は、今年で4回目となります。

チーム部門と個人部門で、これまで培ってきた技術などを競い合う大会では、優勝チームと優勝者の写真が実習棟内に飾られることもあり、学生全員が優勝を目指し、数カ月前からこれまでの実習の総復習を行っており、就職に向けた良い準備期間となっています。

また、大会では実技だけではなく学科も競っており、3月に控える国家二級自動車整備士の



▲技術大会で、先生が見守る中、各々の技術を競い合う学生たち（平成30年の様子）

若いチカラが登別の未来を創る



日本工学院北海道専門学校



▲新たなカラーリングを予定している自動車整備科の実習車

問い合わせ 入学広報室

(☎0120-666-965)

日時	2月17日(日)	10時～14時30分
分	2月24日(日)	10時～14時30分
分	3月2日(土)	11時～14時30分

オープンキャンパス +体験入学

学科試験に向けた試験対策にもなっています。
この他、自動車整備科では、卒業制作として、実習車である『トヨタ86』のカラーリングの変更を予定しており、3月9日(土)と10日(日)にイオンモール苫小牧で開催する『卒業展』に向けて、デザインを含めた準備を進めています。

不用品ダイアル市

申し込み・問い合わせ
登別消費者協会 (☎8307)
火～金曜日 (祝日を除く) 10時～16時

※申し込みは、市内に居住する方が対象で、登録期間は6カ月です。継続希望の場合は、再度申し込みください。

▶登録できないもの
衣類、食料品、貴金属、美術品などの高価なもの、自動車、バイク、船、傷みの激しいものやあっせん品としてふさわしくないもの

ゆずります (無料に限ります)

- ひな飾り (七段飾り) ●オルガン●ピアノ●電動草刈機●ゴルフクラブフルセット●ゴルフシューズ (26センチ)
- 漬物石 (12センチ)
- 子ども用学習机 (木製、椅子付き)
- 本棚 (スチール製) ●姿見鏡 (160センチ×38センチ) ●フロアライト (高さ160センチ、3灯) ●CDコンボ

ゆずってください (無料に限ります)

- ラジオカセット●LPレコードプレーヤー●三輪車●アウトドア用椅子・ベンチ●ベビー用ハイローラック (ゆりかご) ●ベビー用歩行器●ベビー用風呂椅子●抱っこひも●シュレッダー (A4電動式) ●洗濯機 (5キロ～7キロ用) ●三味線 (パチ付き) ●新生児用チャイルドシート●子ども (8歳) 用自転車●大人用自転車●ストーブガード (大) ●室内用サイクルマシン●油圧式ジャッキ●クロスレンチ●電子ピアノ●固定電話機

ほん

今月の新着図書

市立図書館
☎4324

牧子、還暦過ぎてチューボーに入る



- ◇草々一
- ◇熱帯
- ◇バナナの丸かじり

著者が二週間意識不明で生死の境をさまよった経験から気付かされた「食」の重要性。料理嫌いを公言していた著者が、おうちごはんを作るまでに至った経緯をつづる。料理研究家・鈴木登紀子との対談も収録。

内館 牧子 著

朝井まかて 著

森見登美彦 著

東海林さだお 著

こどものほん

100年たったら



石井 睦美文・あべ 弘士 絵
ずっと昔、広い草原で一緒に過ごしていたライオンと飛べなくなった一羽の鳥。「100年たったらまたあえる」といって別れた2匹がたどる、はるかな時と巡る命を描いた、せつなく壮大な物語。

- ◇みずとはなんじゃ? かこさとし 作・鈴木まもる 絵
- ◇風と行く者 守り人外伝 上橋菜穂子 作
- ◇きみは宇宙飛行士! ロウイー・ストーウェル 文

※市立図書館では、毎月購入している本の一覧を差し上げています。ご利用ください。

温かい支援に感謝

市連合町内会が、登別市社会福祉協議会と連携して行った『平成30年北海道胆振東部地震』による被災者支援のための募金活動に94町内会より、549万4千25円という多額の善意をいただきました。寄せられた義援金は、登別市共同募金委員会を通じて、被害の大きかった地域の皆さんの生活再建に、活用していただきます。

市連合町内会

会長 中川 信市



姉妹都市のつながり

市連合町内会は、平成30年10月25日(木)・26日(金)に白石市で、連携協定を結んでいる白石市自治会連合会と海老名市自治会連絡協議会との情報交換会を行い、その場で、両団体から『平成30年北海道胆振東部地震』に対する見舞金75万円をいただきました。この見舞金は、防災資機材の購入に活用してもらうため、市に寄付しました。

市連合町内会

総務部会長 工藤 保秋



鍋をつついて深める交流

新生北町内会は、65歳以上の一人暮らしの方を対象に『ふれあい会食会』を開催しています。今回は、一人暮らしでは調理する機会の少ない『鍋料理』。会場には、湯気とともにおいしい匂いが広がり、参加者は、思う存分、食事を楽しみました。また、この会食会は、町内会役員や民生委員児童委員との相談の場にもなっています。

新生北町内会

会長 合田 和彦



地震による停電を受けて

新生町三丁目町内会は、『平成30年北海道胆振東部地震』を教訓に、全14世帯にランタンを無償で配布しました。

地震による停電のときには、ろうそくを使用する世帯もあった同町内会。火災による被害を減らすため、懐中電灯の機能を併せもつランタンを、一世帯ずつ使用方法を説明しながら手渡しました。

新生三丁目町内会

会長 中山 晃一





議会だより

ていすかす

95号

発行・登別市議会／編集・議会だより編集委員会／発行日・2019.2.1

登別市議会

で

検索

または



市議会ホームページで、議会の活動や各種情報をご覧ください

第12回議会フォーラム開催！



▲平成30年10月27日
市内4会場で開催

第12回議会フォーラムを
終えて

本市議会では委員会ごとに2年間の重点活動テーマを定め、これを柱に委員会活動、行政視察、各団体との意見交換および議会フォーラムのすべてを運動させ、政策提言を実現させています。今回の議会フォーラムは、各委員会の重点活動テーマなどについて、活動報告後、課題の共有を図りながら意見交換をさせていただきました。いただいた意見については、報告書にまとめるとともに、各委員会において、さまざまな委員会活動と併せて政策提言に結びつけるように準備を進めます。今後も、市民との協働による開かれた議会を目指していきますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。
(成田)

これからの
公共施設のあり方
総務・教育委員会

本委員会は、市役所本庁舎の建て替えが重点活動テーマですが、基本計画が未策定であることから、議会フォーラムではより広く「公共施設のあり方」と新たな取り組みを考える「財政難と人口減少の中での新たな視点とは？」をテーマとしました。



図書館については、有能な司書が他市町へ転出している実態や耐震性を心配する意見を、また、学校給食センターの広域化は賛成、その他の公共施設では、市役所本庁舎・青少年会館・陸上競技場・鷺別小学校・富久寿園などに関してさまざまな意見をいただきました。各意見の背景には財政難があることから、各種事業などを見直し、公共施設の抜本的なあり方を考える時期であると捉え、「コスト意識やファシリテイングメントの考えを持ってチェックを行っていきます。」
(二瓶)

予算・決算委員会（平成29年度決算審査）概要・総括質疑

各種事業に反映する視点で
決算を審査
委員長概要報告

10月18・19・22日の3日間で、平成29年度各会計決算の議案を審査しました。各委員から各事業の成果や課題、今後のあり方などの質疑に加え、提案もありました。その後、市民・前進と市政クラブ21の2会派より総括質疑を行った後に採決を行い、各会計を認定しました。

本委員会では、登別市議会基本条例を順守した委員会活動と運営を行うため、「予算議案及び決算認定議案に係る審査指針」に基づき、各種事業に反映させることを念頭に、さまざまな角度から審査を行っています。
(松山)

厳しい財政状況をただす
市民・前進

質 財政が悪化している要因は何か。また、財政健全化目標とその対策は。
答 大企業がないことから税源が脆弱である。また、近年は人口減少や高齢化による社会保障費の増大など、社会情勢の変化が要因となっており、行政運営の改善が必要である。財政の健全化を測る指標については、本市の実質公債比率、将来負担比率、経常収支比率があり、道内自治体間を比較すると、本市は、全道35市の平均

地域包括ケアシステムの構築に向けて 生活・福祉委員会

本委員会は、「地域包括ケアシステムの構築」を重点活動テーマに掲げ、さまざまな意見をいただきました。

意見交換の中では、かかりつけ医がいると答えた方が多く、定期健診や健康相談のほか、健康維持のため運動や趣味を通しての友達づくりをするなど、健康に対する意識の高さを感じました。



また、「終末期について家族と話したことがありませんか」との問いに、話し合ったことがあると答えた方は少数でしたが、その中で、「家族に迷惑をかけないよう施設に入りた

す」「必要以上の延命治療は望まない」などと話されており、話し合っていない方も、「今後、家族と話し合っていました」と、関心を寄せていました。

現状として、介護における家族の負担軽減が必要であり、そのためには、訪問介護や訪問看護体制の充実が求められるものの、まだ不十分なことから、大きな課題であると再認識しました。

(村井)

全市観光を見据えた 施策を 観光・経済委員会

本委員会では、重点活動テーマである「全市観光について」の取り組みの一環として、市内に点在する潜在的な観光資源の再発見を目標としています。

今回の議会フォーラムでは、「登別の強み」「登別の弱み」「これからのチャンス」「脅威となるもの」の4項目を軸に、観光の要素となる多くの意見をいただきました、それらを組み合わせ

「強みとチャンスを生かす」提言や、「弱みをチャンスで克服する」アイデアに結び付ける手法(SWOT分析)で行いました。



各会場で出された共通の意見としては、鉱山地区、オロフレ山系・カルルス地区などの山岳観光資源の有効活用とともに、クッタラ火山の噴火や、登別温泉に至る主要幹線道路が1本しかないことが脅威とされていました。

本委員会は、これらの対策も含め、「全市観光」の実現に向けた政策提言を行っていききたいと考えています。

(若木)

市民目線の結果が見える 広報・広聴を 議会だより編集委員会

本委員会では、3年続けて市議会の情報公開に関する意見をお聞きし、いただいた意見が少しでも反映された改善となるよう努めてきました。

議会だより「でいすかす」では、「発行回数が少なく、目に触れる機会が少なう」「市民の関心事を記事に」「内容が表面的で深みが足りない」「委員会の報告が少ない」などの意見があり、ホームページを見られない市民への情報公開の量や機会の工夫、市民目線や関心事の掲載が望まれることから、さらに改善を進めていきます。

ホームページの情報公開は安価で、大量にかつ詳しく、さらに選択して見ることができ、議会や議員の仕事を確認することができ、そのような情報に興味がない、見ない、見ることができないというのは残念なことです。今後、関心を持っていただける取り組みや、改善を続けていきます。

広聴活動は、町内会とのふれあいや対話、意見反映の結果が見えないなどの声をいただきました。市民参加と広報・広聴を総合的に捉えた取り組みの改善を図っていきます。

(千田)

※SWOT分析…課題の内部(強み・弱み)と外部(機会・脅威)4つの環境要因を洗い出し、今後の改善策などを立案するために行う分析方法のこと。

予算・決算委員会 (平成29年度決算審査) 総括質疑

を下回っており大変厳しい財政状況であると認識している。

対策としては、歳入の確保と歳出の縮減に努め、収支の悪化を招かないことが重要であり、職員の意識改革や情報収集の強化など、より一層の工夫により、最小の予算で最大の効果を発揮することが必要である。

(工藤)

厳しい財政状況について

市の考えは
市政クラブ21

質 平成29年度一般会計の決算状況について、実質単年度の収支はどのような状況となっているか。

答 財政調整基金の繰り入れなどを考慮した実質単年度の収支は、約1億4千400万円の赤字となっている。

質 財政状況は依然厳しい状況にあるが、平成31年度の予算編成に向け、どのような姿勢で臨んでいくのか。

答 過去の行政評価や予算編成で課題が残る事業などを対象に、事業の見直しに向けた検討を進めており、その成果を着実に反映させ、できる限り財政不足の圧縮を図りたいと考えている。

総括として、市税の収納率が全道35市中、本市は29位と低く改善が急務であること、今後の大型事業を控える中、従来の枠組みを超えた事務事業の見直しなどを提言し質問を終えました。

(若木)

予算・決算委員会 (平成29年度決算審査) 各委員の質疑

健康的な生活を続けるために

質 国民健康保険事業において、今後特に重点的な取り組みは何か。

答 本市においては、特定保健指導の対象者に加え、健康診断で複数項目が要指導域以上のハイリスク者に対しても、生活習慣病の重症化予防に取り組みでいる。

さらに、医療費適正化の観点から、すでに通院・治療の方についても、人工透析に至らないよう、市内の医療機関と協力し、糖尿病性腎症重症化予防の取り組みに力を入れていく。

(井野)

下水道施設の修繕は計画的なのか

質 下水道事業会計の事業費用における処理場費が減額となっているが、必要な修繕費を抑えて、結果として将来的に多額の費用が発生するような要因が含まれていなかったのか。

答 処理場費のうち、修繕費については定期的な施設の保守・点検を行っており、修繕が必要になった施設については、次年度予算において計画的に計上して取り組んでいる。

将来的に大きな事故などを防ぐことも含め機能維持の確保に努めている。

(天神林)

市役所本庁舎基本計画策定へ

市役所本庁舎の建て替えに要する最長の時期を、2023年度までに完了とする考えに変更はないことを確認しました。来年度には基本計画を策定するため、支援業務委託費を予算に盛り込む考えを明らかにしました。

また、給食センターの老朽化が著しい現状に対して、建て替えの必要性を指摘し、財政負担が大きいため、単独での建て替え以外にも、室蘭市との広域連携による更新整備ができないか、今後検討するとの答弁を得ました。

(辻)

公園の有効活用を

平成29年度の新規事業である市民自治推進委員会経費では、健康をテーマに、6部会に分かれて事業を実施しています。育み部会では利用人数の少ない都市公園で、一時的にボール遊びを解禁し、子どもの運動と公園の利用促進を図る取り組みを行っており、平成30年度には期間限定で、都市公園でのボール遊びを可能にしています。

今後、子どもが自由に公園で遊べる環境の整備と、充実化を図っていくよう要望しました。

(宮武)

小さな避難所の備蓄品支給方法は

質 高齢者によっては、遠くの避難所より近くの集会所などに避難することがあると思われる、その場合寝具や食料などの備蓄品を支給することは可能なのか。

答 備蓄品は市内15カ所の避難所に配備している。高齢化が進む中で、近くの避難所に避難することも考えられる。このため小さな避難所を開く場合には、その避難所の一番近くで備蓄品を備えている避難所から搬入することとなる。

(小栗)

不法投棄の防止対策は

質 不法投棄が多いと思われる場所の対策はどのように考えるか。

答 不法投棄の多い場所には看板を設置している。日頃から清掃指導員によるこまめなパトロールを行っているが、撲滅には至っていない状況である。

土地所有者の中には、監視カメラを独自に設置する所もある。本市としても、不法投棄多発地帯の減少を目指し、環境省北海道地方環境事務所が行っている不法投棄監視通報システム貸与制度の活用など対策を検討する。

(村井)

クリンクル高速堆肥化採算性に疑問

質 クリンクルセンターの高速堆肥化処理施設、運営費用約2千万円、整備費3年平均で約300万円。これに対し、堆肥の売り払い収入の平均48万円は費用に見合う収入とは考えづらいのでは。

答 本施設は稼働当初から事業の採算性ではなく、循環型社会の推進を目指すシンボリックな事業として継続してきたものであり必要と考えている。

ただし、費用対効果や採算性の観点からみると、事業継続には課題があると認識しており運営の検討をしていく。

(千田)



予算・決算委員会 (平成29年度決算審査) 各委員の質疑

シルバー人材センターの今後は

質 シルバー人材センターは過去3年に比べ受注件数が減少している。その要因と、室蘭市シルバー人材センターに対する受注件数と補助金額との比較については。

答 減少の主な要因は草刈業務において刈った草の処理も行っているため、新たな依頼を断っている。受注件数が減少している。室蘭市との比較については会員数や受注件数などに差があるので一概に補助金の比較は難しいが、良い事例を検証してみたい。

(二瓶)

老朽化している橋梁維持補修の計画は

質 橋の補修設計や補修について予算を平準化しているものの、補修の優先順位が計画どおりに実行していけるのか。

答 全橋梁の一巡目の点検が終了し重大な事故につながるような損傷は発見されていないが、交付金の配分率が低く修繕が計画より若干遅れている。今後市内の橋梁については、橋梁長寿命化計画に基づき修繕や点検に加え、日ごろのパトロールを通じて、橋梁の安全確保に努める。

(工藤)

地熱利用の可能性は

質 登別市地熱利用検討会の活動は。

答 温泉排水を活用した融雪システムを導入について現在、北海道や関係団体と協議・調整を進めている。

質 石油天然ガス・金属鉱物資源機構が行った調査の結果は。

答 平成28年度から2年間、本市を含む近隣地域において、ヘリコプターによる物理探査が行われた。調査の結果、調査範囲の中でカルルス温泉周辺が地熱発電の有望地として、一番高い可能性があることが示された。

(若木)

子どもたちの瞳が輝く新学期のために

質 要保護・準要保護就学援助金の新入学準備金の支給月と児童生徒数は。

答 3月に支給し、小学1年生は34人、中学1年生は、61人である。

質 平成30年度における入学準備金の支給が3月になり、保護者も喜んでおります。しかし、入学前の準備のためには、支給時期が遅すぎます。期待に胸をふくらませ、春を待つ子どもたちのために、新入学準備金の支給は、3月支給をさらに早めて1月支給にするように求めました。

(渡辺)

ライブラリースタート事業見直しは

ライブラリースタートについては、平成30年度の利用者ニーズによって別事業への転換、または事業廃止を検討することから、現状について質問しました。

ライブラリースタートの配布率は、平成27年度約20%から平成29年度で約40%に上昇しているとのことでした。この事業の目的は、子どもたちに図書館に親しんでもらうことであり、配布率が低くても、再訪問率など考慮し、慎重に検討してほしいと要望しました。

(戸井)



ライブラリースタートの改善点は

質 ライブラリースタートの配布率が上がってきた理由は。

答 配本所やアーニス分館、移動図書館でも見本図書を用意し受け付けを始めたためである。

質 平成29年度以降の改善点は。

答 周知方法は、これまで3歳児健診時に行ってきたが、今年度からは直接郵便で送付する。また、図書館の楽しさなどを見つけてもらうために、「ライブラリースタートのおはなし会」を毎月開催している。

(佐々木)

市税収入未済額の縮減の取り組みは

質 市税の収納状況について、特に大口滞納の収納率を高めていく取り組みをどう進めていくのか。

答 大口滞納は約50件あり、業種別でサービス業、小売業が多い。平成29年度は公売により32万5千865円を徴収した。今後も給与、預金、年金、生命保険ほか各種財産調査を徹底する。

滞納者の生活実態が不明な場合、滞納者の自宅を強制的に搜索するなどの手段も用い、差し押さえ可能な財産を速やかに差し押さえていく。

(米田)

委員会だより

総務・教育委員会

公共施設のあり方と 新たな取り組み

今年度の活動を振り返ると、市から3月に出された「本庁舎建設基本構想」と8月に出された「幌別地区と鷺別地区の消防体制について」の考え方により、委員会活動も軌道修正せざるを得ませんでした。本庁舎は有利な起債制度「市町村役場機能緊急保全事業」を活用した平成32年度までの完成は困難であるということ、幌別と鷺別地区を統合した新消防本署を整備した後本庁舎を建て替える考えが示されたことから、現時点で本庁舎の建て替えに

ついては、推移を見守る段階にあると考えています。そのため、より広く、公共施設のあり方と新たな取り組みを考えることに主眼をおいて活動してきました。

今後、議会フォーラムや、議会サポーター・関係団体との意見交換会でいただいた意見をしっかりと精査し、市長に政策提言書として提出する予定です。

(二瓶)

生活・福祉委員会

専門大学卒業生の人材確保

昨年12月7日に開催した本委員会において、「登別市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正について」審査しました。この条例は、国の基準の改正に伴って条例の一部を改正する内容で、新たに始まる専門職大学制度により、一定

の要件を満たした卒業生でも、学童保育業務従事者としての資格を有すること
の要件を満たした卒業生でも、学童保育業務従事者としての資格を有すること
ができるよう、対象を広げるものです。委員からは、本市で学童保育の職員数を確保することが難しくなり、運営に支障をきたすような事例があるのかとの質問がありました。現状では、基準をみたく職員を各放課後児童クラブに不足なく配置できていますが、職員の退職などに伴い募集しても、すぐに応募がないこともあり、職員確保には人材不足により苦慮している状況が分かりました。

(村井)

昨年12月17日に、いぶり中央漁業協同組合との意見交換会を行いました。

地球温暖化で海水温が上昇することによる漁獲魚種の変化について、従来水揚げの要であったスケトウダラ、秋サケ、イカ、毛ガニなど近年の漁獲量の推移、本市の強みともいえる「登別漁港」や「鷺別漁港」内での養殖の可能性を含めた有効活用などについて伺い、漁組からは現状の詳細について説明の後、サメやオットセイによる漁具被害などの直面している課題や稚ウニ

の種苗放流状況など、貴重な意見を聞くことができました。

今回、漁組の皆さんと委員との活発な質疑応答を重ね、内容の濃い意見交換会となりました。この意見交換会の内容も参考に、本委員会としての重点活動テーマである「全市観光を見据えた観光施策について」の政策提言につなげていきます。

(若木)



▲観光・経済委員会 いぶり中央漁業協同組合との意見交換会の様子

も公開することで、市民から各議員に直接連絡が可能な広聴活動を行っています。さらに、このたびインターネット環境にない方や、議場に傍聴に来られた方からも、広く意見をいただく仕組みづくりにむけて協議を重ねてきました。まずは、傍聴いただいた方に、

意見や感想をいただく記入用紙を用意しました。意見のほか、住所、氏名、年齢、連絡先を記入していただき、意見箱に投函していただけます。いただいた意見は、議員あてなのか委員会あてなのか議会で判断した後に、議員個人や委員会からご返答させていただきます。また、意見を広報紙「でいすかす」に掲載させていただいた場合もあります。この取り組みは平成31年第1回定例会から実施します。

(工藤)

観光・経済委員会

いぶり中央漁協との 意見交換会開催

議会運営委員会

議会傍聴者に対する 広聴活動について

平成30年第4回定例会

一般質問 議員11名が市政を問う



**登別・温泉地区の
施設整備方針**
辻 弘之



登別温泉地区では、消防支署の集約移転による廃止、支所の廃止、

ふれあいセンターの廃止などが続く予定ですが、残される児童室や公民館などの具体的移転先については、いまだ不透明なままです。登別地区でも同じく、消防支署移転後の消防団詰所や公民館の取り扱いが明確にはなっていない。特定の地域に公共施設削減が強いられないよう、十分な配慮が必要と指摘しました。結果、温泉地区については、来年度中に新しい施設もしくは既存施設への移転について、具体的な方針が示されることになりました。登別地区については、消防団詰所を新しく建て替える方針が再確認されました。また、NPO法人への寄付を促すために、市民税額控除対象団体を条例で指定する条例個別指定制度を再提案しました。結果、制度化が進められることになりました。

そのほかの質問：市民活動団体の推進について

防災計画について
ただす
村井 寿行



災害を未然に防ぎ、できるだけ被害を軽減させるためには、事

前の計画や対策マニュアルなどの整備が必要となる。各種防災計画の考え方と進捗状況は。
[答] 「避難所運営マニュアル」は、災害時に円滑な避難所運営を図る上で必要なものと認識しており、今年度中の策定を目指して作業を進めている。
「受援計画」は、現在、他市の事例や今回の北海道胆振東部地震を検証している。
「業務継続計画」は、現在、優先的に計画策定を進めているが、北海道胆振東部地震を踏まえ、素案の見直しを行っている。「タイムライン」については、現在北海道が主導で進めている胆振幌別川と来馬川の洪水を対象とした避難勧告発令のタイムラインについて、連携しながら策定を進めていきたい。

**地域防災計画の
対応ポイント**
千田 文孝



登別市地域防災計画の重要なポイントの詳細を確認しました。

[質] 社会福祉施設事業者の防災マニュアルや訓練状況の把握は。
[答] 書類審査で設備や連絡体制、訓練など整備・実施されていることを確認している。
[質] 避難所などの現場対応マニュアルは整備されているのか。
[答] 整備していない。
[提案] マニュアルを整備して訓練などを行い、非常時に住民の心に寄り添った行動ができる人づくりを行っていただきたい。
[質] 若山浄化センターが稼働不可となった場合の対応は。
[答] 配管内の滞留は1日持たないと思われ、市民に流さないよう広報活動を行い周知する。
[質] 若山浄化センターが復旧するまでの間、排泄物の対応は。
[答] 仮設トイレを設置し、し尿収集を広域的に応援要請する。簡易トイレの備蓄はなく、検討中。

そのほかの質問：交通弱者の移動・交通手段の確保に関する進捗について

**市政運営3期目の
独自性とは**
天神林 美彦



市長は、平成28年9月に、市政運営3期目における所信の一端

として「地方活性化に力点を置いた独自性のある取り組みへ、自ら考え・行動し・個性豊かで魅力あるまちづくり」に取り組みと述べている。任期後半にあたり、改めて、抱負も含め、その考え方を聞きたい。
[答] 国が示す地方創生の実現には、地域自ら課題と向き合い、解決しようとする独自性のある動きが不可欠であり、積極的に支援することとしている。
本市は、かねてより市民と行政が適切に役割分担する「協働のまちづくり」を進めており、今回の北海道胆振東部地震の際の地域住民自らの判断行動などは、これまでの取り組みの成果の表れと自負している。
残りの任期も、協働のまちづくりの理念のもと、独自性のある持続可能な取り組みを推進する。

乳幼児健診の拡大を

小栗義朗



質 乳幼児健診は現在、3歳児健診後は小学校入学前まで行われて

いない。子どもの発達障がいも早期に発見するためには、5歳の時点で健診または発達相談を行うべきでは。

また、小児がんの一つに網膜芽細胞腫という目のがんがある。早期発見で脳への転移や失明を防ぐことができるので、乳幼児健診に追加できないか。

答 発達障がいの疑いに関しては、就学を間近にした年長児において、療育機関に駆け込む事例があるため、3歳児健康診査以降に年中児を対象とした相談体制を来年度からの実施に向けて検討している。

網膜芽細胞腫の早期発見については、検査項目とすることは難しいが、全戸訪問している赤ちゃん訪問などで、乳児の目が白く見えたり、光っていると感じたときは、速やかに眼科を受診するよう周知していきたい。

そのほかの質問：予防接種の取り組みについて、高齢者の外出支援について

地域包括ケアシステムの現状は

木村俊子



質 高齢者といわれる65歳以上の人数と状況は。

答 介護保険の被保険者は、1万7千65人。

要介護認定者は、要支援1千325人、要介護1千711人で、要支援の認定者に占める割合は43・6%と全道平均を上回る。健康な方を含め、何らかの理由により介護認定を受けていない方は1万4千29人である。

質 リハビリテーション専門職によるシニア元氣アップ講座の受講者は、サロンサポーターなどを対象とされている。サロンなどに還元され、そこに参加することが、高齢者の生きがいとなり、健康寿命の延伸につながるかと考える。このような活動に対してボランティアポイントを付与する仕組みをつくり、健康づくりに生かすべきではないか。

答 先進自治体における取り組みを調査し、関係者による意見交換を行い、実施の可否について検討したいと考える。

そのほかの質問：子どもの貧困対策について

総合事業の現状と課題は

佐々木久美子



質 要支援1・2の人数は。

答 要支援1が786人、要支援2が539人である。

質 介護予防・生活支援サービス事業の現状と課題は。

答 制度改正で、介護予防・生活支援サービス事業を含む介護予防・日常生活支援総合事業の上限額が定められ、その範囲内の事業の実施が求められている。

質 要支援1・2の訪問型サービスの現状は。

答 現時点ではこれまでと同様に有資格者によるサービスを提供している。

質 総合事業の上限額を理由に、利用者へのサービスが低下しないよう、本市の取り組みが重要になってくるが、どのように考えているか。

答 あらゆる社会資源を活用し、要支援の方も含めた高齢者が、地域で自立した生活をする事ができるような事業を進めていく。

財政難での公共施設整備は

二瓶秀幸



質 公共施設等総合管理計画によると、旧耐震基準の公共建築物は

全体の60・3%を占める。また、公共建築物の市民1人当たりの延床面積は5・5㎡で、類似自治体の1・5倍である。今後更新または延命化をする際、人口減などを考慮すると、将来的な財政負担の軽減を図るため役割・効果が乏しい施設は除却・複合化・集約化して延床面積を縮減することが必達目標では。

答 全てを同じ規模で建て替えの場合、今後40年間で約2千13億円かかると推計しており、延床面積は40%縮減を目標としている。また、財政負担の軽減・平準化を図るため公共建築物の個別施設計画を平成32年度末までに策定を進めている。本庁舎の建て替えは最優先事業であることに変更はないが、整備手法は、PFIなどの活用や公募型プロポーザル方式も有効と考えている。

※PFI…公共施設などの建設、維持管理、運営などを民間の資金、経営能力および技術的能力を活用して行う手法

本市の除雪体制と共助などの連携

若木康夫



近年の市内における降雪量は減少傾向にありますが、年によって降

雪が多い年もあり、除雪作業による市内交通網の維持は市民生活に直結する重要な関心事となります。

そこで、本市における除雪体制の概要、除雪開始の目安となる降雪量、市保有の除雪機械の台数と除雪委託事業の状況、運転手の確保や、国・道との連携体制と、除雪作業時の雪出しや路上駐車などの除雪作業の妨げの対策として、室蘭警察署との連携などを質問しました。

また、限られた台数で除雪を行う関係上、地域における除雪作業の時間差、作業の遅延が発生しますが、今後、独自に除雪を行う町内会の希望があった場合の公助の考え方について、他自治体の先進事例を参考に、本市における自助、共助、公助の「三助」による地域内除排雪の考え方を提言しました。

登別市 スポーツ表彰で応援 宮武祥子



2020年
東京オリパラ
を契機に、本
市ではトップ
アスリートに

よる講演・交流などに取り組んでいきます。これらは、子どもたちの夢・目標の幅を拡大させ、今後のスポーツ振興やスポーツを通じた地域活性化につながると思われ、市の応援体制として、スポーツで功績を残した方への表彰について質問しました。

現状では、体育協会の表彰規程に沿って、協会加盟の有無に関わらず、団体・個人に対し表彰しています。市としての表彰は、登別市功労賞および登別市表彰において、スポーツの振興に尽力された方を対象に表彰を行っています。

そこで、功績を残したスポーツ選手に対し、スポーツ表彰の実施を提案しました。また、文化の日に行う市表彰に、現在の規程に加え、新たにスポーツ部門の検討を提言しました。

社会変化に適応した 行財政を 松山哲男



少子高齢化
や人口減少な
ど、社会背景
が変化し大き
な転換期を迎

えたこれからの行財政と、教育行政の取り組みについて質問しました。

従前の考えや手法による財政分析や行政マネジメントによる問題・課題を指摘し、福生市の公会計制度の取り組みを紹介しながら、効率的・効果的な行政経営のシステム構築や、空き家の福祉転用などを示し、政策・施策策定における部署間のより強い連携システムの必要性を提起しました。

教育行政では、インターネット・ゲームやスマホなどへの子どもの依存状況の把握と予防などについて、登別らしい子どもの姿を明示し、依存症防止の取り組みを求めました。また、少人数の一年生学級がある小学校の適正配置の取り組みと総合教育会議の適正配置に対する市長の見解を質問しました。

そのほかの質問：ホストタウンの取り組みについて～2020年東京オリンピック・パラリンピック～

議員研修を行いました

有益だった 2つの議員研修会

北海道職員を講師に迎えて「地方自治体の財政状況の見方」をテーマに研修会を開催しました。本市の財政状況や公会計の意義について講義を受け、財務書類などの公会計情報を理解した上で地方公会計を活用する重要性を学びました。

また、アイヌ語研究者にご協力をいただき、白老町議会と合同で、「登別の地名由来」をテーマに、研修会を開催しました。アイヌ語地名からのアイヌ文化理解と民族共生象徴空間完成に向けた白老町のより強い連携の必要性を感じる、有益な研修となりました。



▲平成30年10月31日開催 登別市・白老町議会議員研修会の様子

国会・政府に3件の意見書を提出

意見書は、市政の発展に必要な事柄の実現を要請するために関係機関に提出するものです。第4回定例会では、次の意見書を可決しました。詳しい内容は、市議会ホームページでご覧いただけます。

- 無戸籍問題の解消を求める意見書
- 認知症施策の推進を求める意見書
- 義援金差し押さえ禁止法の恒久化を求める意見書

議会を傍聴しませんか

平成31年第1回定例会は、2月21日（木）から開会する予定です。本会議や委員会は、自由に傍聴することができます。第4回定例会では、延べ24名の方が傍聴されました。紙面ではお伝えできない議会や議員の生の姿を見聞かれますので、ぜひお越しください。

傍聴の際の意見・感想を受け付けます

平成31年第1回定例会から、意見箱を傍聴受付と本庁舎1階に設置します。意見や感想などをお寄せください。

インターネットでも議会議中継をご覧いただけます

議会に足を運ぶことができない方も、インターネットで本会議や委員会の生中継、過去の録画中継をご覧いただけます。パソコンで市議会ホームページにアクセスし、「議会議中継」のリンクからご覧ください。▶問い合わせ 議会事務局（☎9220）

車いすの方の 傍聴席ができました

平成30年第4回定例会から、車いすの方用の傍聴席を設けました。現在の傍聴席前方、議場側のスペースとなります。ご理解・ご協力をお願いすることもありますが、ぜひご利用ください。

また、傍聴規制を緩和し、写真撮影や帽子の着用も可能となりましたので、ルールを守って傍聴されますようお願いいたします。

(工藤)

平成30年第4回定例会における 議案の賛否状況 (挙手採決議案のみ掲載)

議案	賛成議員	反対議員	結果
平成29年度登別市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	井野、小栗、木村、工藤、杉尾、天、戸井、神林、松山、二、村井、宮、若木、武田、米	佐々木、渡辺	可決

カルルス温泉 冬まつり

日時 3月3日(日)
9時～13時15分

場所 カルルス温泉
サンライバ
スキー場

雪に親しむアトラクションや温かくておいしい振る舞いなど、楽しい催しが盛りだくさんです。
ぜひ、ご家族皆様さんでお越しください。

内容

- 雪中みかん拾い
 - 登別市長杯・アルファスポーツ賞少年スキー大会（要事前申込、午後から表彰式）
 - 親子ボブスレー
（当日受付、定員100組、2人1組）
 - ストライクワン（景品がなくなり次第終了）
 - ホールインワン（景品がなくなり次第終了）
 - サケのクリームシチュー、ディア（鹿肉）シチュー振る舞い（なくなり次第終了）
 - オロフレ雪原宝さがし
 - 雪上もちまき
- ※天候などにより、内容を変更する場合があります。



問い合わせ 同実行委員会（登別国際観光コンベンション協会内・☎01433311）

と な り ま ち ・ ホ ッ ト ラ ン

白老町

白老牛肉まつり 冬の陣 ～札幌開催～

白老牛を堪能する冬のイベントが札幌市で開かれます。前売り券（1人6,000円・通常価格は6,800円）はチケットぴあ（セブン・イレブンPコード641-166）、ジャスマックプラザホテルで取り扱っています。

▶日時 3月6日(水)・7日(木)18時～21時（予約制）

▶場所 ジャスマックプラザホテル（札幌市中央区南7条西3）

▶問い合わせ 同ホテル（☎011-551-3333）または白老町農林水産課（☎0144-6491）

室蘭市

第40回むろらん冬まつり

バナナボートや氷の滑り台、市民雪像展示のほか、温かいココアやおしるこ、エゾ鹿肉焼きの無料配布、冬野菜の販売などを行います。

冬ならではのさまざまなイベントやスポーツを楽しみましょう。

▶日時 2月17日(日)10時～

▶場所 だんパラスキー場

▶内容（開催時間） 開運もちまき（10時）、大じゃんけん大会（13時）、雪原の宝さがし（14時）

▶問い合わせ だんパラスキー場（☎01435600）

伊達市

第十戦伊達雪まつりー冬の陣ー

特設すべり台、ゾーブボール、伊達はるイチバン福こども競争、チャンバラKASSEN、働く車展示会、もちまき・お菓子まきなど、楽しいイベントが盛りだくさんです。

▶日時 2月16日(土)13時～16時、17日(日)9時～15時

※16日(土)は、特設すべり台・ゾーブボールのみ。

▶場所 総合公園だて歴史の杜

▶問い合わせ 同実行委員会（伊達青年会議所内・☎0142-4053）